

WILD COMMANDO

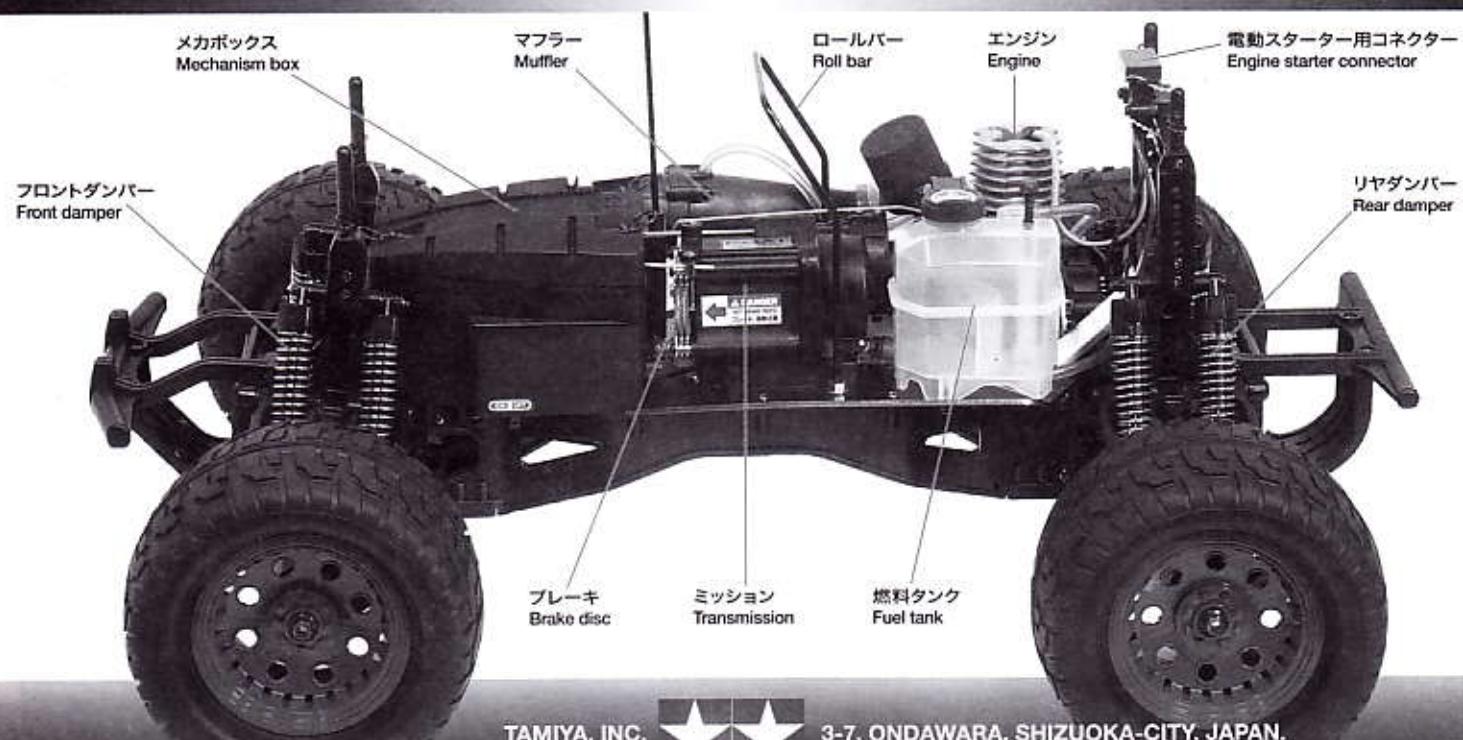
1/8 SCALE FACTORY ASSEMBLED GLOW-ENGINE R/C 4×4 CUSTOMIZED MONSTER VEHICLE
WILD COMMANDO STARTING MANUAL

ワイルドコマンドー スタートマニュアル (取扱説明書)

※お買い上げ後、最初にお読みください。



**HIGH POWER
.18 GLOW-ENGINE**



TAMIYA, INC.



3-7, ONDAWARA, SHIZUOKA-CITY, JAPAN.



ご注意！：このたびは本製品をお買いあげいただきましてありがとうございます。このスタートマニュアルには本製品を安全に長く楽しんでいただくために必要な事柄が記載されています。本製品はハイパワーのエンジンを搭載したモデルですので、使い方を誤ると大変危険です。必ず最初にこのスタートマニュアルをよく読んでから走行させてください。また本製品のエンジンヘッド部分には左の封印シールが貼られています。この封印シールをはがしたり、エンジンを始動した場合には、返品、交換には応じかねますのでご了承ください。

CAUTION

Thank you for purchasing Tamiya's product. This instruction manual features several important matters related to safe and enjoyable use of product. This item is equipped with a high power glow engine. Therefore wrong use may cause serious accidents. Read carefully and fully understand instruction manual before running car. A seal is applied on the engine-head. Return and exchange of item will not be possible if seal is torn or engine has been used.

VORSICHT

Wir danken, dass Sie sich für ein Tamiya-Produkt entschieden haben. Diese Anleitung enthält verschiedene Punkte bezüglich eines sicheren und kurzweiligen Einsatzes dieses Produkts. Der Artikel ist mit einem Hochleistungs-Glühzündmotor ausgestattet. Fehlerhafte Verwendung kann daher zu schwerwiegenden Unfällen führen. Vor der ersten Fahrt sollten Sie die Anleitung gelesen und vollständig verstanden haben. Auf dem Zylinderkopf ist ein Siegel angebracht. Rückgabe oder Umtausch des Artikels ist nicht möglich, wenn das Siegel beschädigt oder der Motor bereits gelaufen ist.

ATTENTION

Merci d'avoir choisi ce produit Tamiya. Le manuel d'instructions contient des informations importantes pour utiliser au mieux et en toute sécurité ce produit. Ce modèle est équipé d'un moteur thermique très puissant. Sa mauvaise utilisation peut entraîner des accidents graves. Bien lire et assimiler le manuel d'instructions avant de faire rouler la voiture. Un sceau a été apposé sur le haut du moteur. Le retour et l'échange du produit ne seront pas acceptés si le sceau est arraché ou si le moteur a fonctionné.

走行させる前に用意する物

ITEMS REQUIRED ERFORDERLICHES ZUBEHÖR OUTILLAGE NECESSAIRE

●このRCカーを走らせるには電動スターター用電源に7.2Vバッテリーと専用充電器、送信機・受信機用電源に単3電池12本、タミヤグローエンジン用燃料TGフューエル3000フレミアム（またはTGフューエル2000）。ただし、TGフューエル2000を使用するときは再調整が必要です）、エンジンスプレーなどが必要です。別途お買い求めください。また整備用として下記の工具が必要です。この他に各作業時には安全のため、軍手やゴーグルをご使用ください。

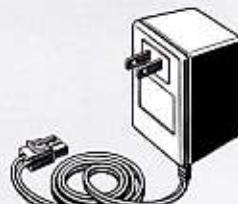
●This R/C model requires the following items: Tamiya 7.2V battery & compatible charger for starting engine, twelve R6/AA/UM3 batteries for transmitter and receiver, and glow engine fuel. These items are not included in kit. Tools shown below are needed for maintenance. For your safety, wear gloves and a pair of goggles when handling glow fuel.

●Für dieses RC Modell ist folgendes Zubehör erforderlich: Tamiya 7,2V Akku und passender Lader zum Starten des Motors, zwölf R6/AA/UM3 Batterien für Sender und Empfänger und Glühzündkraftstoff. Diese Artikel sind nicht im Bausatz enthalten. Zur Wartung werden die unten abgebildeten Werkzeuge benötigt. Zur Sicherheit können beim Umgang mit Kraftstoff Handschuhe und Schutzhölle getragen werden.

●Ce modèle radiocommandé requiert les accessoires suivants : un pack d'accus 7,2V Tamiya ou autre avec chargeur compatible pour démarrer le moteur, douze piles R6/AA/UM3 pour l'émetteur et le récepteur et du carburant pour modèles réduits. Ces accessoires ne sont pas inclus dans le kit. Les outils montrés ci-dessous servent à la maintenance. Par sécurité, porter des gants et des lunettes de protection pour manipuler le carburant.



タミヤ・7.2V レーシングパック
Tamiya 7.2V Racing Pack
Tamiya 7.2V Racing Pack
Batterie Tamiya 7,2V Racing



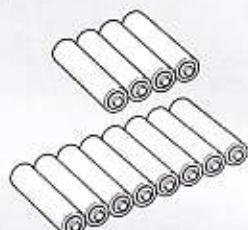
7.2V専用充電器
Compatible Charger
Geeignetes Ladegerät
Chargeur compatible



グローインジン用燃料TGフューエル3000(2000)
Glow Engine Fuel
Modellkraftstoff verwenden
Carburant spécial Modèles Réduits



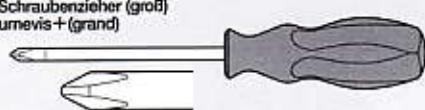
タミヤエンジンスプレー
Tamiya Engine Treatment Spray
Tamiya Motorpflege-Spray
Spray Traitement Moteur Tamiya



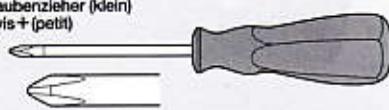
送信機用電源単3乾電池12本
Twelve R6/AA/UM3(1.5V) Batteries for transmitter and receiver
Zwölf R6/AA/UM3(1.5V) Batterien für Sender und Empfänger
Douze piles R6/AA/UM3 (1,5V) pour l'émetteur et le récepteur

《整備に必要な工具》 TOOLS RECOMMENDED / BENÖTIGTE WERKZEUGE / OUTILLAGE

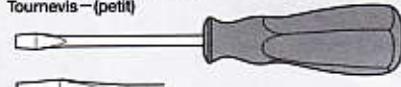
+ドライバー（大）
+Screwdriver (large)
+Schraubenzieher (groß)
Tournevis + (grand)



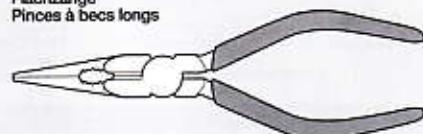
+ドライバー（小）
+Screwdriver (small)
+Schraubenzieher (klein)
Tournevis + (petit)



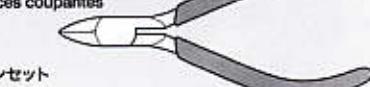
ードライバー（小）
-Screwdriver (small)
-Schraubenzieher (klein)
Tournevis + (petit)



ラジオペンチ
Long nose pliers
Flachzange
Pinces à becs longs



ニッパー
Side cutters
Sektenschneider
Pinces coupantes



ピンセット
Tweezers
Pinzette
Précelles



クラフトナイフ
Modeling knife
Modellbaumesser
Couteau de modéliste

●燃料について / ●Usable glow engine fuel / ●Verwendbare Glühzünderkraftstoffe
 ●Carburant pour modèles réduits utilisable

タミヤからはTG フューエル2000とTG フューエル3000プレミアムの2種類の燃料が発売されています。この燃料は実車のチューニングパーツ製造などで知られるHKS社との共同開発によって生まれた高性能燃料です。ワイルドコマンドーは工場出荷時にTG フューエル3000でエンジン調整がおこなわれています。TG フューエル3000プレミアムをご使用ください。

★TG フューエル2000も使用可能ですが、ご使用の場合はキャブレターの再調整が必要です。調整法は23ページをご覧ください。

※他社製グローエンジン用燃料をご使用になると、エンジン不調や焼き付きを起こします。燃料は必ず当社指定のものをお使いください。

This model requires glow engine fuel such as TAMIYA TG-Fuel 2000 or 3000 Premium.

If TAMIYA TG-Fuel 2000 or 3000 Premium is not available in your country, please use glow engine fuel, which contains 15% - 20% nitro methane. For more details on glow engine fuel, please contact your regional agent or local R/C shops.

Für dieses Modell wird Glühzünderkraftstoff wie TAMIYA TG-Kraftstoff 2000 oder 3000 Premium benötigt.

Falls in Ihrem Land TAMIYA TG-Kraftstoff 2000 oder 3000 Premium nicht verfügbar ist, sind Glühzünderkraftstoffe mit einem Nitromethan-Anteil von 15% - 20% zu verwenden. Falls Sie weitere Fragen zu Glühzünderkraftstoffen haben, wenden Sie sich bitte an die örtliche Niederlassung oder Ihren RC-Fachhändler.

Ce modèle requiert du carburant pour modèles réduits comme par exemple du Tamiya TG-Fuel 2000 ou 3000 Premium. Si le Tamiya TG-Fuel 2000 ou 3000 Premium ne sont pas disponibles dans votre pays, veuillez utiliser un carburant spécial pour modèles réduits avec une proportion de nitrométhane comprise entre 15 et 20%. Pour plus de détails concernant le carburant, veuillez contacter l'agent Tamiya régional ou le magasin R/C local.



グローエンジン用燃料

TG フューエル3000プレミアム

Glow Engine Fuel TG-Fuel 3000 Premium

Glühzünderkraftstoff TAMIYA TG-Kraftstoff 3000 Premium

Carburant pour modèles réduits TAMIYA TG-Fuel 3000 Premium

●セットに入っているもの

Included equipment / Enthaltene Ausrüstung / Equipements inclus

RCカー
R/C car
RC Auto
Véhicule R/C



燃料ポンプ
Fuel filler
Einfüller
Pipette

送信機アンテナ
Transmitter antenna
Sonderantenne
Antenne de l'émetteur



電動スターター
Engine starter
Motoranlasser
Boîtier de démarrage

受信機アンテナパイプ
Antenna pipe
Antennendraht
Gaine d'antenne



エアクリーナーオイル
Air cleaner oil
Luftfilteröl
Huile de filtre à air



送信機
Transmitter
Sender
Emetteur

工具各種
Tools
Werkzeuge
Outils



●予備パーツ
Spare parts / Ersatzteile / Pièces détachées

スターターヒューズ
Starter fuse
Startersicherung
Fusible de démarreur

グリス
Grease
Fett
Graisse

ユニバーサル部品(銀、黒)×各2
Universal part (black, silver)
Kardanteil (schwarz, silber)
Pièce Universelle (noir, argent)



ブレーキディスク
Brake discs
Bremscheibe
Disques de frein



ダンバースペーサー
Damper spacer
Dämpfer-Distanzstück
Entretroise d'amortisseur



ビス各種
Screws & nuts
Schrauben und Muttern
Vis et écrous



ナイロンバンド大、小、ビーズバンド
Bands
Streifenbinder
Colliers nylon



6mmアジャスター×2
Adjuster
Einstellstück
Chape à roulettes



K部品
K parts
K-Teile
Pièces K



知っておきたいマナーとエンジンカーの取り扱い上のご注意。

注意をまもって走らせよう。

エンジンカーは時速50km以上のスピードができるばかりでなく、引火性の高い燃料を使い排気音は他の人にとて迷惑な騒音となることがあります。必ず以下の注意事項をお読みいただき、安全で他の人の迷惑にならない走行をお楽しみください。

走行は広く、安全で、他の人の迷惑にならない場所と時間帯で。

- 狭い道路では走らせない。
 - 人の多いところや公園、小さな子供の近くでは走らせない。
 - 狭い場所や室内では走らせない。
 - 学校や病院、住宅の近くなど排気音が迷惑になる所では走らせない。
 - 夜間や早朝は走らせない。
- ★排気音は他の人にとては迷惑な騒音となります。場所と時間に注意して走行や調整をしてください。
- ★排気ガスは刺激性があり有害で、オイルが含まれているので路面を汚します。



走らせてはいけない場所

- 海岸や沼、池のそば、雨の中などでは走らせない。サーボや受信機などの電気部品は塩水や水に弱いので注意しましょう。
- 大きな岩のある河原や崖、草むらなどでは走らせない。

ガソリンや灯油など他の燃料は使えません。

燃料は、タミヤ・TG フューエルを使ってください。ガソリンなど他の燃料はエンジンをこすりばかりでなく、爆発や火災など思わぬ事故の原因になります。

走行の手順は必ず守る。

★次の手順を守らないとRCカーが勝手に走り出など危険です。必ず守ってください。

走行させるとき

- RCカーを小箱の上などに乗せ、タイヤを地面から浮かせた状態にする。
- 送信機のスイッチを入れる。この時、送信機の電池の状態をLED/バッテリーリンジケーターでチェック。インジケーターが点滅または消灯時は電池が無い状態です。送信機の電池はもちろん、受信機用電池も交換します。
- 受信機のスイッチを入れる。
- 送信機のトリムレバーの位置を確認。サーボとスロットルリングカージの位置も確認し、くるっていれば正しく調整する。
- 燃料をRCカーのタンクに入れ、キャップを確

実にしめる。

6.エンジンを始動させる。(この時の手順はスタートマニュアルのエンジンの始動法を参考にする)

走行を終えるとき

- 1.タンクの燃料は最後まで使い切る。やむをえず、走行をやめるときはエアクリーナーを指で押してエンジンを停止させる。
 - 2.受信機のスイッチを切る。
 - 3.送信機のスイッチを切る。
 - 4.走行後はエアクリーナーとプラグコードをはずし、キャブレターからタミヤエンジンスプレーを吹き付けながらセルスターターでエンジンを強制的に回してシリンダー内の防錆とクリーニングをします。この時プラグコードをはずさずにこの作業をおこなうとエンジンがかからず思われるがしたり、プラグにオイルが付着するとエンジンがかかりにくくなることがあるので注意しましょう。
- ★停止直後のエンジンやマフラーは非常に熱いので絶対にさわらないでください。

エンジンやマフラーは非常に熱くなる。エンジン始動中および走行直後は、しばらくの間エンジンやマフラーは熱くなり、ヤケドの危険があります。さわらないでください。

回転部には指をふれない。

フライホイール、シャフト、ブレーキディスク、タイヤなどは高速で回転します。調整中などに指をふれないでください。けがをします。

RCカーの燃料キャップは確実にしめる。給油口のキャップや補助給油口が確実にしまってないと、走行中に燃料があふれてマフラーの熱で発火するなどして危険です。

RCカーの燃料タンクに燃料を入れたままにしない。

RCカーの燃料タンクに燃料を入れるのは走行させるときだけにします。燃料を入れたまま持ち運んだり、走行後残った燃料を燃料タンクに入れたままにすると思わぬ事で燃料がこぼれたり、事故につながることがあります。

またグローエンジン用燃料は引火性が高く、揮発性があり、タンク内に燃料を入れたままにすると火災などの大きな事故につながります。

★走行時、燃料タンク内の燃料は走行などで使い切るようにしてください。やむをえず燃料が残った場合には燃料缶に戻してください。(ただし、タンクの燃料を燃料缶に戻すと、燃料が劣化しやすくなるため早めにお使いください。)

電波の混信に注意、コントロールができなくなる。

RCカーだけでなく、RCの飛行機、船やヘリコプターなども、同じバンド(周波数)の電波を使っているとお互いの電波が混信してコントロールができなくなり、衝突や墜落の原因になって大変危険です。近くでRC模型を動かしている人がいたらお互いのバンドを確かめ合って混信しないようにするのがマナーです。

送信機、受信機のどちらの電池が減ってもコントロールができなくなる。

送信機、受信機どちらの電池が減ってもコントロールができなくなり、RCカーが暴走するなどして危険です。送信機のスイッチを入れたとき、LEDバッテリーリンジケーターが点滅または消灯していたら送信機、受信機とも電池を交換します。送信機のインジケーターが消灯していないてもサーボの動きが悪い場合は受信機電池を交換します。

車体をしまうとき、走行の注意

●送信機用電池、受信機用電池をはずします。

●ストーブの近くや日光があたって熱くなるところなどにはしまわないでください。

●雨にあたるところや湿気の多い場所にはしまわないでください。

●水たまりやぬれているところ、また、雨の日には走らせないでください。水にぬらすとRCカーがこわれてしまいます。

●カミナリがなっているときはすぐに走らせるのをやめ、車と送信機のスイッチを切り、送信機のアンテナを短くしてください。

分解改造はしないでください。

分解や改造をおこなうとRCカーが走らなくなったり、車を壊したり、暴走や大きな事故につながる可能性があります。また保証が受けられなくなります。

グローエンジン用燃料の取り扱い上の注意とお願い。

グローエンジン用燃料は、メタノール(メチルアルコール)をベースにひまし油や合成オイル等の潤滑油、燃焼性を高めるニトロメタンを配合して作られています。引火性が高く、揮発性があり、誤って飲んだり、揮発成分を吸い込まないでください。

取り扱いは火気のないところで。

火気のあるところや高温になる所ではRCカーへの給油は絶対にしないでください。たばこの火も危険です。

模型用グローエンジン以外には使わない。

他の器具の燃料や他の用途には絶対に使わないでください。器具を壊したり、火災などと思わぬ事故の原因になります。

保管や運搬は燃料缶で。保管には火気、直射日光、高温、電池などの近くをさけ、幼児の手の届かない場所に。

燃料は、お買い求めの際に入っていた燃料缶に入れ、確実にキャップをしてください。他の保管容器に入れて保管しないでください。

★電池が燃料缶にふれてショートし、スパークが起こると引火の危険があります。電池などといっしょに保管しないでください。

●こぼれた燃料は不要の布ですぐふき取ってください。

●空になった燃料缶を捨てる際は、必ずキャップをはずしてください。

事故が起きた場合の応急処置。

誤って飲んでしまった場合。

大量の水を飲ませて吐かせ、速やかに医師の手当を受けてください。

目に入ってしまった場合。

大量の水で十分に時間をかけてよく洗い流し、速やかに医師の手当を受けてください。

皮膚についた場合。

石けん水でよく洗い流してください。

●このスタートマニュアルおよびクリックリスタートマニュアルは本製品を安全に楽しんでいただくため、いつでもお読みいただける場所に保管してください。

2. Never run R/C models near people or animals, nor use people or animals as obstacles.

3. Avoid running R/C models in restricted confined, or crowded areas, to prevent damage to property and/or personal injury.

4. Be aware of your environment. Do not operate your model in an area where noise might disturb others.

5. Avoid running R/C models early in the morning or at night.

6. Use common sense when operating your mod

CAUTIONS TO OBSERVE WHEN OPERATING GLOW ENGINED R/C MODELS

●This R/C model can exceed speed of 50km/h and uses flammable fuels. Incorrect use may result in serious accident. If you are a child or not familiar with engine R/C models, ask someone who is for help.

SAFETY PRECAUTIONS

To avoid serious personal injury and/or property damage, operate all remote controlled models in a responsible manner as outlined below. Be aware of surroundings when operating any R/C model.

●BE AWARE OF YOUR SURROUNDINGS WHEN OPERATING ANY R/C MODEL

1. Never run R/C models on streets or highways, as it could cause a serious traffic accident.

el so as not to disturb others with noise or damage to the surface you are running on.

DO NOT OPERATE R/C MODEL IN IMPROPER AREA

Do not operate R/C model in the following places: coast, near pond or lake, rocky riverside or cliff, bush, and in rain. This might cause malfunction in electric device, such as servo or receiver.

● NEVER USE GASOLINE

Use only approved glow fuels. Gasoline can explode and burn causing serious personal injury and/or property damage.



● ENGINE AND MUFFLER GET VERY HOT

Engine components such as the cylinder head, muffler and exhaust pipe get very hot and can cause burns if touched.

NEVER LEAVE FUEL IN THE FUEL TANK

Do not transport the model with any fuel in the tank, nor fail to remove all fuel when running is completed. Failure to do this could result in serious personal injury and/or property damage. Run the tank dry or remove all fuel from the tank prior to stowage.

PROPER R/C MODEL OPERATING PROCEDURES

To prevent a runaway R/C model, follow these procedures.

1. Set R/C model on a box or stand so that all wheels clear the ground.
2. Switch on transmitter.
3. Switch on receiver.
4. Check trims, servos and throttle linkage. Adjust if required.

5. Fill fuel tank using filler, and tightly cap fuel tank.

6. Start engine. Break-in engine as described, and avoid full-throttle operation on a new engine.

● Reverse sequence when shutting down after running.

1. Stop engine. It is recommended to run the tank dry.

2. Turn off receiver.

3. Turn off transmitter.

4. Run the tank dry or remove all fuel from the tank prior to stowage.

5. Detach air cleaner and plug cable after use, then clean the cylinder by spraying engine treatment oil from carburetor. When spraying, rotate the engine with engine starter so that the oil is distributed into the cylinder. Make sure to remove plug cable, engine might start unexpectedly or the glow plug might become covered with oil.

CAUTIONS REGARDING ROTATING PARTS

Do not touch any rotating parts, such as the drive shaft, wheels, gears etc., as they can cause serious injury.

TIGHTLY CAP FUEL TANK

To prevent damage to the car, tightly cap fuel tank. Fuel leakage could result in a fire.

INTERFERENCE FROM ANOTHER RADIO

Make sure that no one else is using the same frequency in your operating area. Using the same frequency at the same time, whether it is driving, flying, or sailing, can cause loss of control of the R/C model, resulting in serious accidents.

LOW BATTERY POWER WILL RESULT IN LOSS OF CONTROL

R/C models will run out of control when either the receiver or transmitter battery voltage drops off. To prevent serious accidents, always use fresh batteries.

CAUTION

- Remove batteries from both transmitter and receiver after use.
- Keep away from direct sunlight or heating appliance when stowing.
- Keep away from wet or humid area when stowing.
- Do not run R/C model in rainy day or in wet area, such as a puddle.

● Stop operation if lightning occurs, then turn off the both transmitter and receiver and shorten antenna.

● Do not disassemble or modify R/C model as this could cause serious accident or breakage. In such cases, the manufacturer will not assume any responsibility.

CAUTIONS TO OBSERVE WHEN HANDLING GLOW FUEL

Glow fuels contain Methanol and Nitro Methane. It is extremely flammable and poisonous. It cannot be made non-poisonous. Avoid eyes & skin contact. Use only in a well ventilated area. Keep away from heat and open flame. Read warning labels prior to use. Keep away from children. Improper use of glow fuels can result in serious injury and/or property damage.

KEEP FUEL AWAY FROM HEAT SOURCES AND OPEN FLAME

Glow fuels are extremely flammable. Do not smoke when fueling or operating glow engines.

USE GLOW FUEL ONLY IN GLOW ENGINES

Never use glow fuels in other types of engines or for other purposes. To do so is extremely dangerous.

STORE GLOW FUEL CANS IN A SAFE PLACE

Tightly cap fuel cans and store in a safe place, away from heat, open flame, direct sunlight, electrical appliances or batteries. Keep away from children. Do not store fuel in other chemical or fuel containers. Be sure to empty fuel tank filler and fuel tank after use.

WIPE OFF FUEL SPILLS

Wipe off fuel spills with a clean dry cloth.

DO NOT INCINERATE EMPTY FUEL CAN

Dispose of empty can with cap off. Never throw the empty can into fire.

FIRST AID

- ★ If swallowed, induce vomiting and call a physician immediately.
- ★ In case of eye contact, flush thoroughly with warm water.
- ★ In case of skin contact, wash thoroughly with soap and water.

stellen, so dass alle Räder vom Boden abgehoben sind.

2. Den Sender einschalten.
3. Den Empfänger einschalten.
4. Trimmung, Servos und Gestänge überprüfen. Bei Bedarf nachstellen.
5. Den Kraftstofftank mit Füllflasche befüllen und fest verschließen.
6. Den Motor anlassen. Den Motor nach Beschreibung einlaufen lassen, bei einem neuen Motor möglichst nicht Vollgas geben.

● Reihenfolge des Ablaufs bei Betriebsende umkehren.

1. Motor anhalten. Es wird empfohlen, den Tank leerzufahren.
2. Den Empfänger abschalten.
3. Den Sender abschalten.
4. Den Tank leerfahren oder vor dem Verstauen allen Kraftstoff aus dem Tank entfernen.

5. Nach Gebrauch Luftfilter und Kerzenkabel entfernen, dann den Zylinder durch Einsprühen von Motor-Pflegöl in den Vergaser reinigen. Während des Sprühens Motor mit dem Starter durchdrehen, so dass sich das Öl im Zylinder verteilt. Unbedingt das Kerzenkabel abziehen, da andernfalls der Motor unbeabsichtigt starten könnte oder die Glühkerze mit Öl verschmiert wird.

VORSICHT VOR ROTIERENDEN TEILEN

Niemals drehende Teile wie Antriebswelle, Räder, Zahnräder etc. berühren, sie könnten erhebliche Verletzungen verursachen.

KRAFTSTOFFTANK FEST VERSCHLIESSEN

Um Schäden am Auto zu vermeiden, ist der Kraftstofftank fest zu verschließen. Ausgelaufener Kraftstoff kann sich entzünden.

FUNKSTÖRUNG DURCH ANDERE FUNKWELLEN

Versichern Sie sich, daß in Ihrem Gebiet niemand sonst auf denselben Frequenz fährt wie Sie. Die Benutzung derselben Frequenz zur selben Zeit, egal ob beim Fahren, Fliegen oder Segeln, kann zu Kontrollverlust des R/C Modells und somit zu schweren Unfällen führen.

VORSICHTSMASSNAHMEN BEIM BETRIEB EINES RC-MODELLS MIT GLÜHZÜNDERMOTOR

● Dieses RC-Modell kann schneller als 50km/h fahren und arbeitet mit leicht entzündlichem Kraftstoff. Unsachgemäßer Gebrauch kann zu schweren Unfällen führen. Kinder oder Personen, die keine Erfahrung im Umgang mit Glühzündungs-RC-Modellen haben, sollten sich von einer versierten Person helfen lassen.

SICHERHEITSVORSCHRIFTEN

Um Verletzungen oder Sachschäden zu vermeiden, bedienen Sie alle Fernsteuermodelle in einer verantwortungsvollen Weise, wie unten aufgeführt. Geben Sie auf Ihre Umgebung acht, wenn Sie ein R/C Modell betreiben.

NEHMEN SIE BEIM BETREIBEN EINES RC-MODELLS IMMER RÜCKSICHT AUF IHRE UMGEBUNG

1. Fahren Sie mit Ihren R/C Modellen niemals auf der Straße oder Autobahn, da dies zu schweren Verkehrsunfällen führen kann.

2. Fahren Sie mit Ihrem Modell niemals in der Nähe von Personen oder Tieren oder benutzen diese als Hindernisse.

3. Um Verletzungen von Personen oder Tieren und Sachschäden zu vermeiden, fahren Sie mit Ihrem R/C Modell niemals in engen oder überfüllten Gebieten.

4. Denken Sie an Ihre Umgebung. Vermeiden Sie den Betrieb Ihres R/C Modells in einer Umgebung, wo der Lärm stören könnte.

5. Vermeiden Sie die Fahrt mit R/C-Modellen früh am Morgen oder bei Nacht.

6. Halten Sie sich beim Betreiben Ihres Modells an den gesunden Menschenverstand um nicht andere Mit Lärm zu belästigen oder die Fahrbahn zu beschädigen.

DAS RC-MODELL NICHT AUF UNGEEIGNETEN FLÄCHEN FAHREN LASSEN



Fahren Sie mit dem RC-Modell nicht an folgenden Orten: am Strand, in der Nähe von Weihern oder Seen, auf steinigen Flüßufern, auf felsigem oder dicht bewachsenen Gelände und keinesfalls bei Regen. Dies könnte zu Störungen in der elektrischen Ausrüstung wie Servo und Empfänger führen.

● HITZE, FEUER UND TREIBSTOFF-SICHERHEIT

Verwenden Sie nur Modellkraftstoff. Verwenden Sie niemals Benzin oder andre Treibstoffe, da diese explodieren und brennen und so zu ernsten Verletzungen und/oder Unfällen führen können.

● MOTOR UND AUSPUFF WERDEN SEHR HEISS

Vermeiden Sie nach Betrieb die Berührung von Motor, Auspuff und rotierenden Teilen, da diese heiß sind und Verbrennungen verursachen können.

NIEMALS KRAFTSTOFF IM TANK LASSEN

Transportieren Sie Ihr Modell niemals mit Kraftstoff im Tank und vergessen Sie niemals nach der Fahrt, den restlichen Kraftstoff zu entfernen. Unterlassung könnte zu schweren Verletzungen und/oder Sachschäden führen. Fahren Sie den Tank leer oder entfernen Sie vor dem Verstauen sämtlichen Kraftstoff aus dem Tank.

DER RICHTIGE UMGANG MIT EINEM RC-MODELL

Unbeabsichtigtes Wegfahren des Modells wird durch untenstehende Prozedur verhindert.

1. Das RC-Modell auf eine Kiste oder einen Ständer

VERLUST DER STEUERBARKEIT BEI ABGEFALLENEN BATTERIESPANNUNG

RC-Modelle geraten außer Kontrolle, wenn entweder in den Empfänger- oder den Senderbatterien die Spannung zu stark abgefallen ist. Um schweren Unfällen vorzubeugen, stets frische Batterien verwenden.

VORSICHT

- Nach Gebrauch Batterien sowohl aus Sender als auch Empfänger entfernen.
- Der Aufbewahrungsort sollte keinem direkten Sonnenlicht oder Wärmequellen ausgesetzt sein.
- Niemals in feuchten Bereichen aufbewahren.
- Das RC-Modell nicht an regnerischen Tagen oder in feuchten Bereichen wie Pfützen fahren lassen.
- Beim Auftreten von Gewitter sofort den Betrieb einstellen, Empfänger und Sender ausschalten, Antenne einschieben.
- Das RC-Modell nicht zerlegen oder abändern, schwere Unfälle oder Brüche könnten die Folge sein. Für solche Fälle lehnt der Hersteller jegliche Haftung ab.

ZU BEACHTENDE SICHERHEITSVORSCHRIFTEN

PRECAUTIONS D'EMPLOI DES MODELES R/C A MOTEUR THERMIQUE

● Ce modèle RC pouvant atteindre une vitesse supérieure à 50km/h utilise du carburant inflammable. Une utilisation incorrecte peut entraîner des accidents sérieux. Il est fortement recommandé à un enfant ou une personne ne connaissant pas encore les modèles réduits RC à moteur thermique de prendre conseil auprès d'une personne accoutumée à ce type de produit.

PRECAUTIONS DE SECURITE

Afin de prévenir tout dommage matériel ou corporel faire évoluer les modèles R/C de façon "responsable" en suivant au moins les quelques recommandations ci-après.

Prendre l'environnement en considération.

● TENIR COMPTE DE L'ENVIRONNEMENT LORS DE L'UTILISATION DE TOUT MODELE RADIOCOMMANDÉ.

1. Ne jamais faire évoluer les modèles R/C dans la rue ou sur une route: ils peuvent causer ou contribuer à cause de graves accidents de la circulation.
2. Ne jamais faire évoluer les modèles R/C près de personnes ou animaux, ne pas considérer humains ou animaux comme des obstacles à éviter.
3. Pour éviter tout dommage matériel ou corporel, ne pas faire évoluer les modèles dans un espace restreint ou bondé.
4. Tenir compte de l'environnement. Eviter les évolutions dans des endroits où le bruit peut entraîner des désagréments.
5. Eviter de faire évoluer un modèle R/C tôt le matin ou durant la nuit.
6. Faire preuve de bon sens afin de ne pas déranger les autres personnes par les émissions sonores et ne pas dégrader la surface sur laquelle évolue le modèle.



● CHALEUR, FEU ET CARBURANT

N'utiliser que du carburant pour modélisme. Ne jamais employer d'essence ou autres carburants pouvant exploser et s'enflammer et donc provoquer de sérieuses brûlures/blessures.

● NE PAS UTILISER UN MODELE R/C DANS UN ENDROIT INAPPROPRIÉ

Ne pas utiliser un modèle R/C dans les endroits suivants : bord de mer, à proximité d'un étang ou d'un lac, un bord de rivière rocheux ou une falaise, des buissons et sous la pluie. Cela peut entraîner un mauvais fonctionnement de

TEN BEIM UMGANG MIT KRAFTSTOFF

Glühzünderkraftstoff enthält Methanol und Nitromethan. Er ist besonders leicht entzündlich und giftig. Es ist nicht möglich, ungiftigen Kraftstoff herzustellen. Von Hitzequellen und offenem Feuer fernhalten. Vor Gebrauch die Warnhinweise lesen. Von Kindern fernhalten. Fehlerhafte Verwendung von Glühzünderkraftstoff kann zu schweren Verletzungen und/oder Sachschäden führen.

KRAFTSTOFF VON WÄRMEQUELLEN UND OFENEN FEUER FERNHALTEN

Glühzünderkraftstoffe sind extrem leicht entzündlich. Bei Auftanken oder Einsatz von Glühzündmodellen nicht rauchen.

GLÜHZÜNDERKRAFTSTOFF NUR FÜR GLÜHZÜNDERMOTORE VERWENDEN

Glühzünderkraftstoff niemals für andere Verbrennungsmotoren oder sonstige Zwecke verwenden. Dies wäre extrem gefährlich.

KRAFTSTOFFBEHÄLTER AN SICHEREM ORT AUFBEWAHREN

Kraftstoffbehälter fest zuschrauben und an sicherem Platz aufbewahren, entfernt von Wärmequel-

l'equipment électrique comme par exemple des servos ou du récepteur.

MOTEUR ET ECHAPPEMENT

S'ECHAUFFENT CONSIDERABLEMENT

Ne pas toucher le moteur, l'échappement et toutes les pièces en mouvement immédiatement après l'évolution du modèle. Les éléments sont très chauds et peuvent causer de sérieuses brûlures.

NE JAMAIS LAISSER DE CARBURANT DANS LE RESERVOIR

Ne jamais transporter le modèle avec du carburant dans le réservoir, toujours vider le réservoir après utilisation du modèle. Un manquement à cette règle peut entraîner des blessures sérieuses et/ou des dégâts matériels. Piloter jusqu'à la panne sèche ou vider le réservoir avant de ranger le modèle.

PROCEDURES D'UTILISATION DES MODELES R/C

Pour éviter la perte de contrôle du modèle, suivre impérativement les procédures ci-après.

1. Poser le modèle sur un socle ou une boîte de façon à ce que les roues ne soient pas en contact avec le sol.
2. Mettre en marche l'émetteur.
3. Mettre en marche le récepteur.
4. Vérifier les trims, servos et tringleries de commande. Réglir si nécessaire.
5. REMPLIR le réservoir au moyen d'une pipette et refermer soigneusement le réservoir.
6. Démarrer le moteur. Roder le moteur comme expliqué et éviter de rouler plein gaz avec un moteur neuf.

● Ordre inverse après utilisation.

1. Arrêter le moteur. Il est recommandé de rouler jusqu'à épuisement du carburant (réservoir à sec).
2. Eteindre le récepteur
3. Eteindre l'émetteur
4. Si nécessaire, vider entièrement le réservoir avant de ranger le modèle.
5. Enlever le filtre à air et le câble de bougie après utilisation puis nettoyer le cylindre en vaporisant de l'huile de traitement moteur dans le carburateur. En vaporisant, faire tourner le moteur en tirant sur le démarreur de façon à répartir l'huile dans tout le cylindre. S'assurer d'avoir enlevé le câble de bougie, le moteur pourrait démarrer inopinément ou la bougie se recouvrir d'huile.

PRECAUTIONS RELATIVES AUX PIECES EN ROTATION

Ne pas toucher aux pièces en rotation comme par exemple les cardans, roues, pignons etc qui peuvent causer de sérieuses blessures.

FERMER HERMETIQUEMENT LE RESERVOIR

Pour éviter d'endommager la voiture, fermer hermétiquement le réservoir. Une fuite de carburant peut entraîner un départ de feu.

INTERFERENCE D'UNE AUTRE RADIO

S'assurer que personne d'autre n'utilise la même fréquence dans les environs. L'utilisation de la même fréquence simultanément par des modèles roulants, volants ou navigants peut entraîner une perte de contrôle et causer des accidents sérieux.

DES PILES FAIBLES PEUVENT ENTRAINER UNE PERTE DE CONTROLE

len oder offenem Feuer, direkter Sonneneinstrahlung, elektrischen Geräten oder Batterien. Den Kraftstoff nicht in Behältern für Chemie oder andere Kraftstoffe aufbewahren. Nicht vergessen, die Kraftstoff-Füllflasche und den Kraftstofftank nach dem Einsatz zu leeren.

KRAFTSTOFFSPRITZER WEGWISCHEN

Kraftstoffspritzer mit einem sauberen, trockenen Tuch abwischen.

LEERE KRAFTSTOFFBEHÄLTER NICHT INS FEUER WERFEN

Leere Kraftstoffbehälter zunächst mit abgeschraubter Kappe aufbewahren. Niemals einen leeren Behälter ins Feuer werfen.

ERSTE HILFE

★ Falls versehentlich Kraftstoff getrunken wurde, Erbrechen herbeiführen und sofort Arzt aufsuchen.

★ Wenn Kraftstoff ins Auge gelangt ist, sorgfältig mit warmen Wasser auswaschen.

★ Bei Hautkontakt sorgfältig mit Wasser und Seife abwaschen.

Les Modèles R/C deviennent incontrôlables lorsque l'alimentation de l'émetteur ou du récepteur s'affaiblit. Pour éviter les accidents, toujours utiliser des piles neuves.

ATTENTION

● Enlever les piles de l'émetteur et du récepteur après utilisation.

● Ranger à l'abri des rayons du soleil et éloigner de toute source de chaleur.

● Ranger à l'abri de l'humidité.

● Ne pas utiliser le modèle sous la pluie ou sur un terrain humide par exemple, dans des flaques.

● Arrêter d'utiliser le modèle si la foudre survient. Eteindre immédiatement récepteur et émetteur puis rentrer l'antenne.

● Ne pas démonter ou modifier le modèle R/C car il y a risque de dégâts ou d'accident. Dans ce cas, la responsabilité du fabricant ne pourra être engagée.

PRECAUTIONS A OBSERVER LORS DE LA MANIPULATION DU CARBURANT

Le carburant de modélisme contient du méthanol et du nitrométhane. Il est extrêmement inflammable et toxique. Il n'est pas possible de fabriquer du carburant non toxique. Eviter les contacts avec les yeux et la peau. N'utiliser que dans une zone bien ventilée. Garder à l'écart de la chaleur ou d'une flamme. Lire les précautions d'emploi avant utilisation. Garder éloigné des enfants. Un usage non conforme du carburant peut entraîner des dégâts matériels et/ou corporels sérieux.

TENIR LE CARBURANT ELOIGNE D'UNE SOURCE DE CHALEUR OU D'UNE FLAMME

Le carburant pour modèles réduits est extrêmement inflammable. Ne pas fumer durant le remplissage du réservoir ou l'utilisation du modèle.

N'UTILISER LE CARBURANT DE MODELISME QUE POUR LES MODELES REDUITS

Le carburant de modélisme ne doit servir qu'aux modèles réduits. Toute autre utilisation est extrêmement dangereuse.

STOCKER LES BIDONS DE CARBURANT DANS UN ENDROIT SÛR

Fermer hermétiquement les bidons de carburant et les stocker dans un endroit sûr, à l'écart de la chaleur, d'une flamme, de l'éclairage direct du soleil, d'appareils électriques ou de piles. Tenir éloigné des enfants. Ne pas stocker le carburant dans d'autres récipients que celui d'origine. Vider impérativement la pipette et le réservoir après utilisation.

ESSUYER LES DEBORDEMENTS DE CARBURANT

Essuyer les excès de carburant avec un chiffon sec et propre.

NE PAS BRÛLER UN BIDON DE CARBURANT VIDE

Jeter le bidon vide sans bouchon. Ne jamais jeter au feu le bidon vide.

PREMIERS SECOURS

★ Si du carburant est avalé, faire vomir et appeler immédiatement un médecin.

★ En cas de contact avec les yeux, rincer abondamment à l'eau chaude.

★ En cas de contact avec la peau, laver longuement au savon et à l'eau.



各部の名称
Part names
Namen der Teile
Identification des pièces



《ワイルドコマンド一本体》
Wild Commando R/C car
Wild Commando RC Auto
Véhicule R/C Wild Commando

メカボックス
Mechanism box
Mechanikbox
Boîtier de mécanismes

受信機アンテナ
Receiver antenna
Empfänger-Antenne
Antenne de réception

エアクリーナー
Air cleaner
Luftfilter
Filtre à air

エンジン
Engine
Motor
Moteur

電動スターター用コネクター
Engine starter connector
Stecker für Motorstarter
Connecteur du boîtier de démarrage

チョークボタン
Choke button
Choke-Knopf
Bouton d'amorçage

燃料タンク
Fuel tank
Kraftstofftank
Réservoir

リヤダンパー
Rear damper
Hintere Stoßfänger
Amortisseurs arrière

ミッション
Transmission
Kraftübertragung
Transmission

フロントデフケース
Front diff. case
Vorderes Diff.-Gehäuse
Carter de différentiel avant

フロントダンパー
Front damper
Vorderer Dämpfer
Amortisseurs avant

受信機スイッチ
Receiver switch
Empfänger-Schalter
Interrupteur du récepteur

タイヤ
Tire
Reifen
Pneu

★上記の写真はボディを取り外しています。また送・受信機のアンテナは説明のため取り付けています。

★Image above shows body detached and receiver antenna attached.

★Obiges Bild zeigt abgenommene Karosserie und angebrachte Empfängerantenne.

★La photo ci-dessus montre le véhicule sans carrosserie avec l'antenne du récepteur en place.

《送信機》
Transmitter
Sender
Emetteur

送信機アンテナ
Transmitter antenna
Senderantenne
Antenne du émetteur

★ステアリング・リバーススイッチ (ST.REV)
Steering reverse switch
Reverse-Schalter für Lenkung
Inverseur de servo de direction

LEDバッテリーインジケーター
電源スイッチがONの時点灯します。
LED Battery indicator
LED Ladeanzeige
Indicateur de tension LED

電源スイッチ
Power switch
EIN-AUS-Schalter
Interrupteur

■トリムとは??

- トリムとはサーボの中立位置を微調整するダイヤルで、スロットル用とステアリング用があります。
- Trim is the dial to where neutral position of servo may be adjusted. Throttle and steering trim are independent.
- Der Trim ist das Stellrad, mit dem die Neutralstellung des Servos nachgestellt werden kann. Gas- und Lenkungstrimm sind voneinander unabhängig.
- Le trim permet d'ajuster le neutre du servo. Les trims de gaz et direction sont indépendants.

●ステアリングトリム (ST.TRIM)
Steering trim
Lenkungstrimmer
Trim de direction

●スロットルトリム (TH.TRIM)
Throttle trim
Gastrimmung
Trim des gaz

送信機クリスタル (TX)
Transmitter crystal
Senderquarz
Quartz de l'émetteur

★スロットル・リバーススイッチ (TH.REV)
Throttle reverse switch
Reverse-Schalter für Gas
Inverseur du servo des gaz

ステアリングホイール
Steering wheel
Steuerrad
Volant

スロットルトリガー
Throttle trigger
Gaszuggriff
Gâchette des gaz

★ステアリング・リバーススイッチは常にN側に、スロットル・リバーススイッチはR側にしておきます。Nはノーマル、Rはリバースの意味で反対側にスイッチを切り替えるとサーボの動きが逆転してしまいます。

★Always set steering reverse switch in "N" and throttle reverse switch in "R". "N" stands for "Normal", "R" for "Reverse". Servo movement will be reversed if switches are changed.

★Den Reverse-Schalter der Lenkung immer auf "N" stellen, den Reverse-Schalter für Gas auf "R". "N" bedeutet "Normal", "R" dagegen "Reverse". Werden die Schalter umgestellt, ändert sich die Drehrichtung der Servos.

★Toujours mettre l'inverseur du servo de direction en position "N" et l'inverseur du servo des gaz en "R". "N" signifie "Normal" et "R", Reverse. Le mouvement des servos est inversé si les positions des inverseurs sont changées.

ADSPEC GP

送信機電池ケース
Transmitter batterybox
Batteriebox des Senders
Boîtier des piles de l'émetteur

エンジンRCカーは、調整とならし走行が必要です。STEP1~10では、走行できるまでを説明しています。必ずお読みください。
Glow engine R/C car requires some adjustments and breaking-in prior to start running. Following instructions STEP 1-10 are basic procedures that are necessary to run. Read and study carefully.

Ein Glühzünd-RC-Auto erfordert einige Einstellungen und eine Einlaufphase, bevor es rennmäßig gefahren werden kann. Die nachfolgenden Anweisungen SCHRITT 1-10 sind grundlegende Vorgänge und für die Fahrt erforderlich. Aufmerksam lesen und einstudieren.

Les voitures R/C thermiques nécessitent des réglages et un rodage avant de pouvoir être utilisées. Les étapes 1 à 10 suivantes sont la procédure de base indispensable pour mettre en service le Wild Commando. Lire et étudier attentivement les instructions.

ステップ 1



電動スターター用 7.2V バッテリーの充電

Charging battery for engine starter (7.2V)

Aufladen des Akkus für den Motorstarter (7.2V)

Chargement du pack d'accus du boîtier de démarrage (7.2V)

★最初に電動スターター用に7.2Vバッテリーを充電しておきます。充電には数時間かかりますので早めに充電しておきます。
ただし、何週間も放置したバッテリーは再充電が必要になる場合があります。またバッテリー、充電器は別売です。

★Charge engine starter battery first. It will take several hours. - Preparation in advance is required. Make sure to use up the battery. Recharge will be needed if charged battery is left for some weeks.

★Als erstes den Starterakku aufladen. Dies dauert einige Stunden. - Es sind verschiedene Vorbereitungen zu treffen. Achten Sie darauf, den Akku solange zu gebrauchen, bis er entladen ist. Falls der Akku einige Wochen liegt, ist erneutes Aufladen erforderlich.

★Charger le pack d'accus en premier. Le temps de charge varie en fonction du chargeur utilisé. Une recharge peut être nécessaire si le pack n'est pas utilisé pendant quelques semaines. Il est recommandé de vider complètement le pack avant de le recharger.



ステップ 2



送信機用電池の入れ方

Installing transmitter batteries

Einlegen der Senderbatterien

Installation des piles de l'émetteur



1. 送信機アンテナを取り付けます。アンテナはネジ式になっているのでしっかりとねじ込んでください。

Attach antenna. Make sure to screw in fully.

Antenne befestigen. Auf vollständiges Einschrauben achten.

Fixer l'antenne. Visser bien à fond.

2. 送信機下側の電池ケースのふたを開け、下図のように新品の単3電池8本を+、-を間違えないように入れ、ふたを閉めます。

Open the lid underside, then install eight R6/AA/UM3 (1.5V) batteries. Note +/- polarity.

Den Deckel an der Unterseite öffnen, dann acht R6/AA/UM3 (1,5V) Batterien einlegen. Auf +/- Polariät achten.

Ouvrir le couvercle du compartiment à piles puis installer huit piles R6/AA/UM3 (1,5V). Respecter les polarités +/-.



★送信機、受信機のスイッチはONにしたままにすると電池がなくなってしまうので注意しましょう。

★Do not leave transmitter or receiver switch on. It will exhaust batteries.

★Sender- und Empfängerschalter nicht eingeschaltet lassen.
Dies entleert die Batterien.

★Ne pas laisser allumés émetteur et récepteur. Cela déchargeera les piles inutilement.

★電池の向きに注意してください。間違えて入れるとショートして送信機を壊すことがあります。

★Note +/- polarity. Incorrect placement might cause short circuit and functional failure.

★Auf +/- Polariät achten. Falsches Einlegen kann Kurzschluß verursachen und zu Funktionsstörungen führen.

★Noter les polarités +/-.. Un placement incorrect peut entraîner un problème de fonctionnement et un court-circuit.

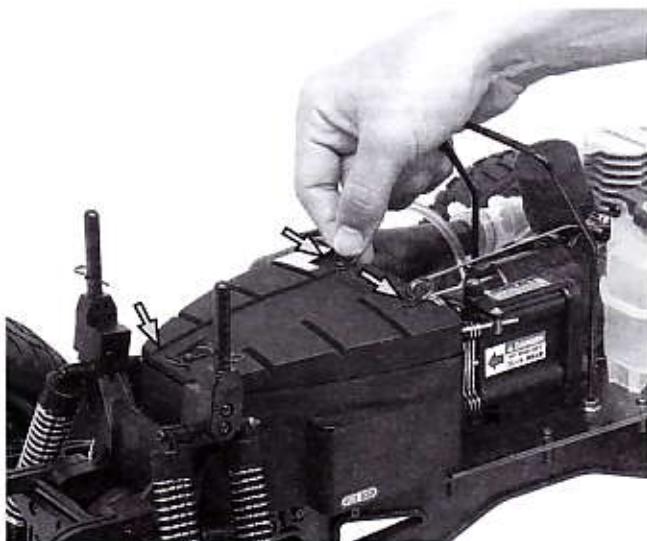
ステップ
STEP 3



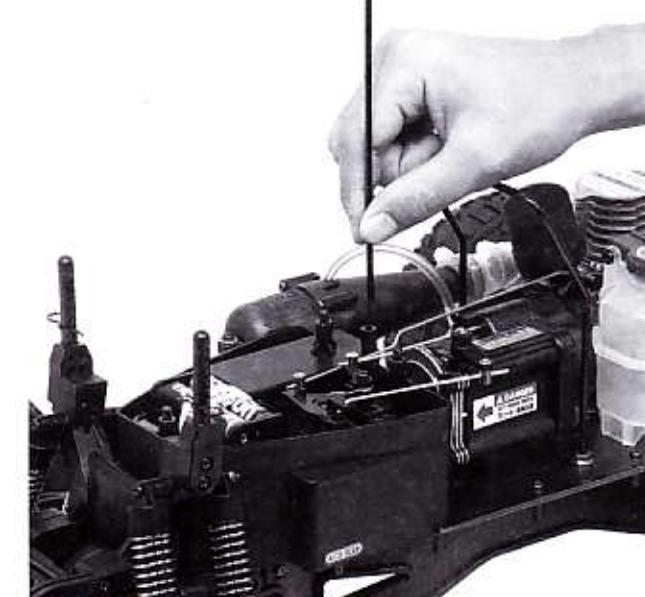
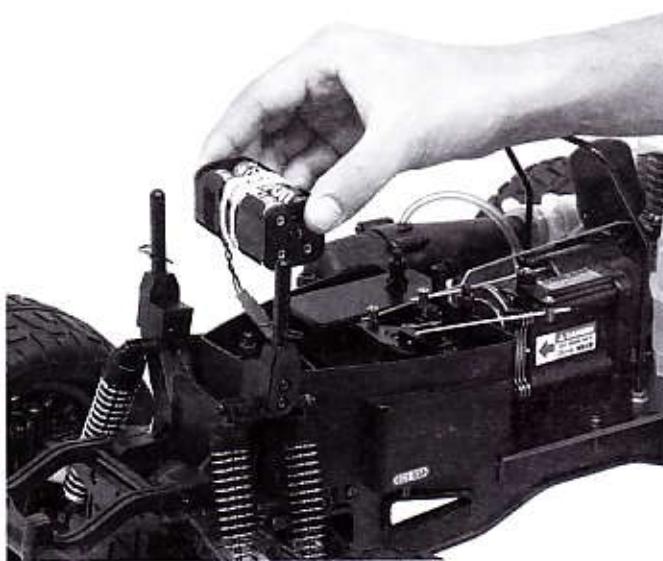
受信機用電池の入れ方
Installing receiver batteries
Einlegen der Empfängerbatterien
Installation des piles du récepteur



1. ボディを止めているスナップピン（小）4本を抜いて、ボディを取り外します。
Remove snap pins and detach body.
Die Federklammern abziehen und Karosserie abnehmen.
Enlever les épingle et retirer la carrosserie.



2. メカボックスのふたを止めているスナップピン（大）3本を抜いてメカボックス内にある受信機電池ボックスを取り出します。
Remove snap pins (large) shown in the picture, then take batterybox out of mechanism box.
Die Federklammern (groß) wie abgebildet abziehen, dann die Batteriebox aus dem Mechanikabteil herausnehmen.
Enlever les épingle (grandes) montrées sur la photo et sortir les piles.



3. 受信機電池ボックスに新品の単3電池4本を向きに注意して入れます。
Install four R6/AA/UM3 (1.5V) batteries. Note +/- polarity.
Vier R6/AA/UM3 (1,5V) Batterien einlegen. Auf +/- Polarität achten.
Installer quatre piles R6/AA/UM3 (1,5V). Respecter les polarités +/-.
4. 電池ボックスを付属のゴムバンドで止め、メカボックス内に納め、メカボックスのふたをもと通りスナップピンで固定します。
Bundle the batterybox with rubber band supplied.
Die Batteriebox mit dem beiliegenden Gummiband bündeln.
Entourer le boîtier à piles avec l'élastique fourni.
5. 受信機アンテナをアンテナパイプに通しメカボックス後ろの穴に立てます。この時、アンテナパイプの先からアンテナ線が少しだるので先端を縛つておくとアンテナパイプが抜け落ちるのを防げます。
Pass receiver antenna through antenna pipe. Stand the antenna pipe by inserting in hole behind mechanism box. Make a knot at the tip of antenna to prevent antenna pipe from falling off.
Die Empfängerantenne durch das Antennenröhren führen. Das Antennenröhren durch Einsticken in das Loch am Mechanikabteil senkrecht aufstellen. In die Spitze des Antennendrahts einen Knoten machen, der das Herausrutschen der Antenne zu verhindert.
Passer le fil d'antenne du récepteur dans le tube fourni et insérer ce dernier dans le trou situé derrière le boîtier de mécanismes. Faire un nœud au bout du fil pour l'empêcher de descendre.

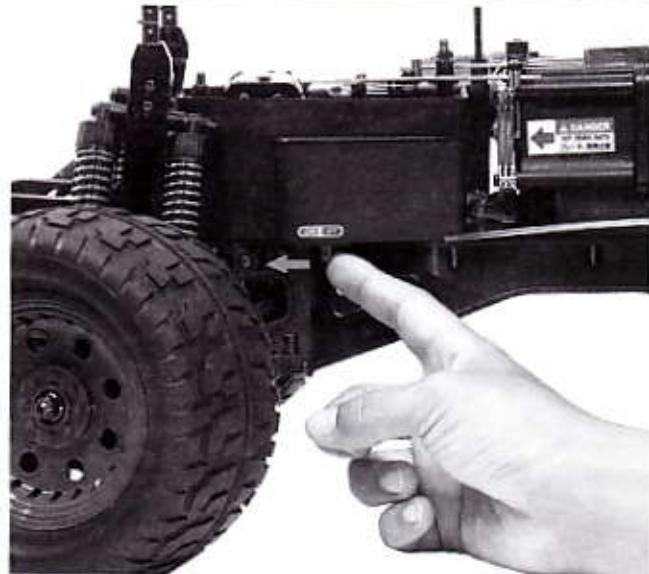
ステップ
STEP

4



送信機、受信機スイッチの入れ方とトリムのニュートラル調整
How to turn on transmitter and receiver. / Checking movement.
Einschalten von Sender und Empfänger. / Überprüfung der Bewegungen.
Comment allumer l'émetteur et le récepteur / Vérification des mouvements.

重要!
Important!
Wichtig!

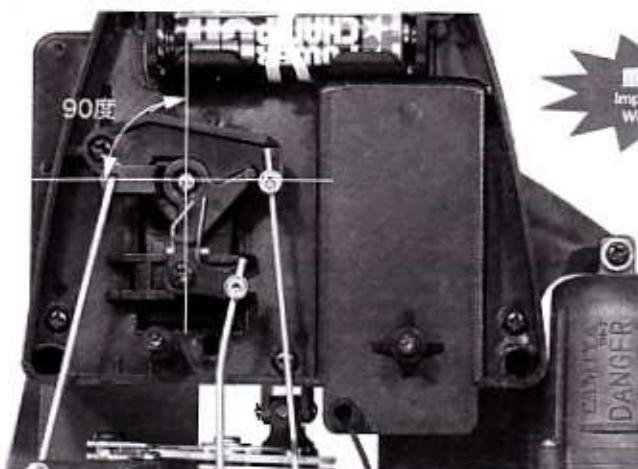


1. 送信機のスイッチをONにします。LEDバッテリーインジケーターが点滅、点灯。消灯状態なら送信機とRCカー（受信機）側の電池と一緒に交換します。

Turn on transmitter switch.
Senderschalter einschalten.
Mettre en marche l'émetteur.

2. RCカー側のスイッチをONにします。キュウ!という音がして正常に作動したことが確認できます。スイッチを切るときはRCカー側、送信機側の順でスイッチを切ってください。
Turn on receiver switch. Mechanical sound will be heard. Reverse procedure to shut down.
Den Empfänger einschalten. Es ist eine Reaktion der Mechanik zu hören. Zum Abschalten umgekehrte Reihenfolge.
Mettre l'interrupteur du récepteur sur ON pour l'allumer. Un bruit mécanique se fait alors entendre. Le mettre sur OFF pour l'éteindre.

■トリムのニュートラル調整 / Adjusting neutral position / Einstellung der Neutralstellung / Réglage des commandes de trim au neutre



重要!
Important!
Wichtig!

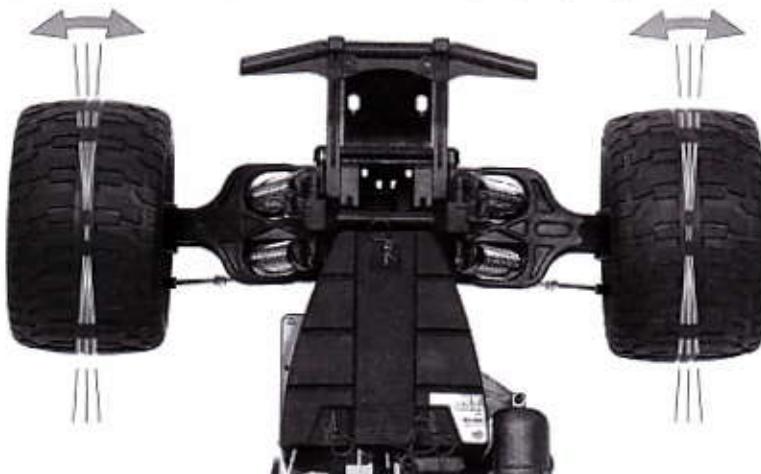


1. 送受信機のスイッチをONにしたままスロットルtrimを左右どちらかに少しづつ回して上図の部分が90度になるように調整します。この時、ニュートラルの位置をマークインしておこうよいでしょう。

Turn throttle trim little by little and adjust rods as shown above.

Den Gastrimm jeweils nur gering verstellen und das Gestänge wie oben abgebildet einstellen.

Après avoir allumé le modèle, tourner la commande de trim petit à petit pour régler les tiges comme indiqué ci-dessus.



2. タイヤがまっすぐになるようにステアリングtrimを左右に回して調整します。このtrimは走行時に、まっすぐ走るように再度微調整をおこないます。

Turn steering trim to set tires in proper direction. Re-adjustment may be required after starting engine.

Mit dem Lenkungstrimm die Reifen in die richtige Stellung bringen. Nach Anlassen des Motors ist eventuell Nachstellen erforderlich.

Tourner la commande de trim de direction pour bien positionner les roues. De nouveaux ajustages peuvent être nécessaires après avoir démarré le moteur.



《送信機の握り方》

送信機は左手でグリップを握り人差し指をスロットルトリガーにかけます。右手はステアリングホイールを握って操作します。

《How to hold transmitter》

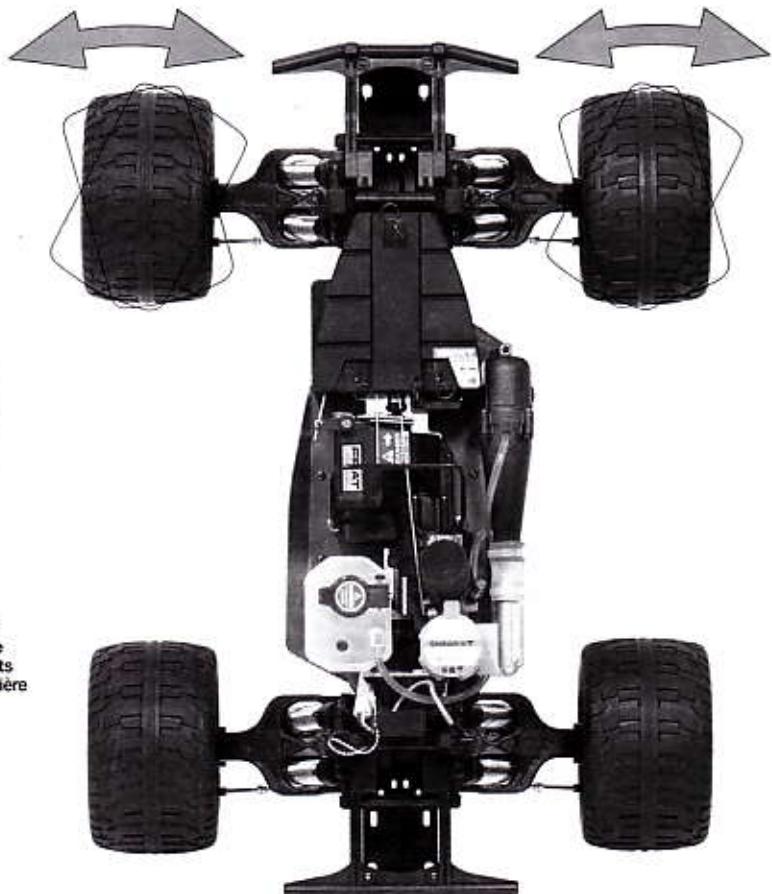
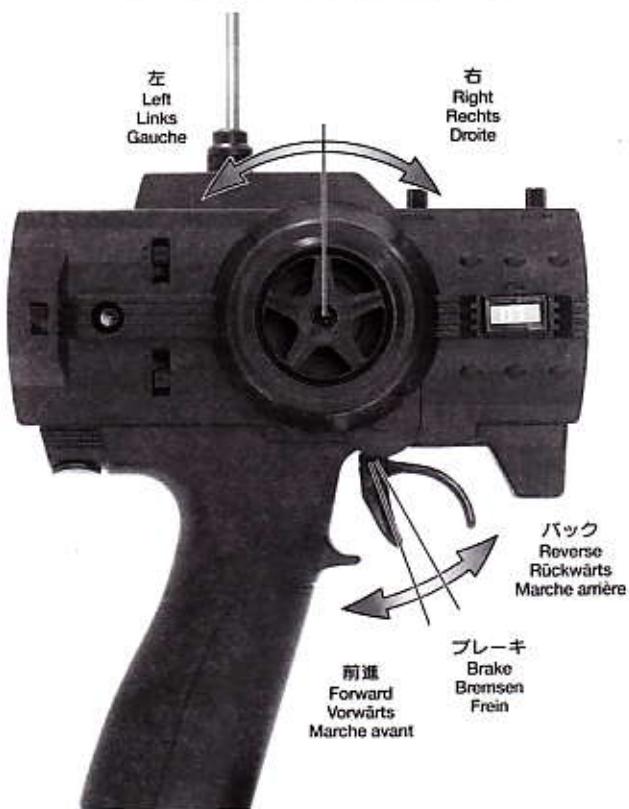
Hold transmitter with your left hand, and put index finger on throttle trigger. Control steering wheel with your right hand.

《Richtiges Halten des Senders》

Den Sender mit der linken Hand halten und den Zeigefinger auf den Gaszuggriff legen. Das Lenkrad mit der rechten Hand drehen.

《Comment tenir l'émetteur.》

Tenir l'émetteur dans la main gauche en posant l'index sur la gâchette des gaz. Agir sur le volant avec la main droite.



- ここではまだ実際にエンジンをかけてはいませんが、送信機の操作でRCカーがどのように動くかを覚えてください。
ステアリングホイール：左右に回すとRCカーのタイヤが左右に動きます。手を離せば真ん中の位置に戻ってきます。
スロットルトリガー：ここに左手の人差し指をかけて操作します。このスロットルトリガーを引くとRCカーは前進し、押せばブレーキそしてバックへと変化します。指をゆるめると自動的に元の位置に戻ってきます。

- Although engine is not started, learn transmitter operation in this step.

Steering wheel: Controls tire direction by turning right/left. Return to neutral position automatically when wheel is released.

Throttle trigger: Use your left index finger to move throttle backward and forward. Pull to initiate forward movement, push to brake and shift to reverse. Throttle will return to neutral position automatically when trigger is released. Unlike other engine R/C models, Wild commando can go backward.

- Obwohl der Motor noch nicht läuft, kann die Senderbedienung in diesem Schritt geübt werden.

Lenkrad: Steuert die Richtung der Reifen durch Links-/Rechtsdrehung. Beim Loslassen automatische Rückkehr in die Geradeaus-Stellung.

Gaszuggriff: Benutzen Sie den linken Zeigefinger, um den Gashebel vor- oder zurückzubewegen. Für Vorwärtsfahrt ziehen, zum Bremsen und Umschalten auf Rückwärtssfahrt drücken. Der Gashebel geht beim Loslassen des Zuggriffs automatisch in die Neutralstellung zurück. Im Gegensatz zu anderen Verbrenner-RC-Modellen kann der Wild commando auch rückwärts fahren.

- Bien que le moteur ne soit pas démarré, apprendre le maniement de l'émetteur dès maintenant.

Volant: Contrôle de la direction droite/gauche. Revient automatiquement au neutre lorsqu'on le relâche.

Gâchette de gaz: Utiliser l'index gauche pour faire avancer ou reculer la voiture. Tirer pour la marche avant, repousser pour freiner et passer en marche arrière. La gâchette revient automatiquement au neutre lorsqu'on la relâche. Contrairement aux autres modèles R/C à moteur thermique, le Wild commando est doté d'une marche arrière.

ステップ
STEP

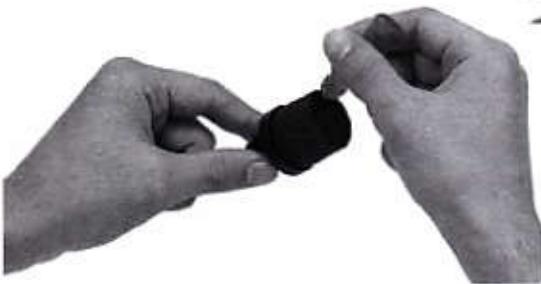
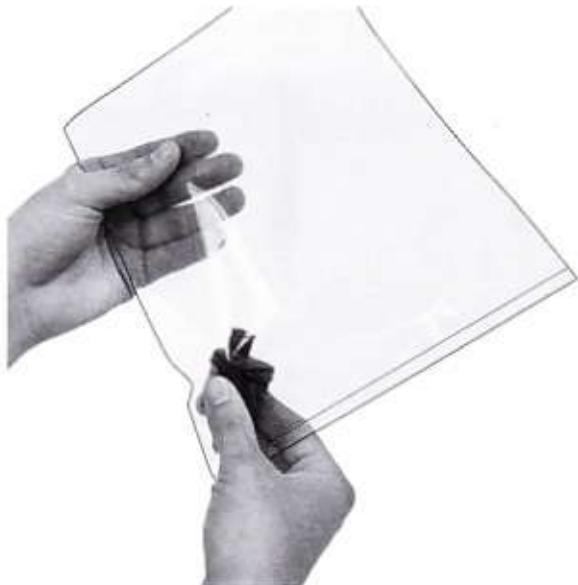
6

電動スターター
Engine starter
Motor-Starter
Démarrage du moteur

1. 充電済みの7.2Vバッテリーを電動スターターのコネクターにつなぎ、スタートにセットしてふたを閉めます。
Connect charged battery (7.2V) to engine starter.
Aufgeladenen Akku (7.2V) an den Starter anschließen.
Connecter le boîtier de démarrage (7.2V) au démarreur du moteur.

ステップ
STEP

7

燃料の給油
Fueling
Betanken
Faire le plein重要!
Important!
Wichtig!重要!
Important!
Wichtig!

1. エアクリーナーをキャブレターから抜いて付属の赤いエアクリーナーオイルをエアクリーナーにしみこませます。この時しっかりしみこませるためにビニール袋などに入れてスポンジの部分をもんでください。オイルをしみこませる量は軽く握っても垂れてこない程度です。オイルを染みこませないとエンジンを破壊する原因になります。
Remove air cleaner from carburetor, and saturate air cleaner oil (red oil) supplied. To apply oil thoroughly, put air cleaner into plastic bag and rub the sponge. Air cleaner should not drip oil when squeezed.
Entfernen Sie den Luftfilter und lassen Sie ihn mit dem mitgelieferten, Luftfilteröl (rotes Öl) vollsaugen. Für eine gleichmäßige Verteilung den Luftfilter in eine Plastiktüte stecken und den Schaumgummi ausdrücken. Aus dem Luftfilter sollte später auf Druck kein Öl mehr austreten.
Enlever le filtre à air du carburateur et y verser de l'huile pour filtre à air (rouge) fournie. Pour appliquer correctement l'huile, mettre le filtre dans un sachet en plastique et le malaxer. L'huile ne doit pas s'égoutter lorsqu'on presse sur le filtre.



2. 燃料は燃料缶から燃料ポンプに移し、燃料タンクに給油します。この時、こぼさないように注意します。またタンクに砂やゴミが入るとキャブレターが詰まってしまうので注意します。給油後はタンクのキャップをしっかりと締めてください。
Transfer glow fuel to fuel filter, then to the tank. Be careful not to spill. To prevent dust or dirt from coming into carburetor, tighten fuel cap firmly.

Füllen Sie Kraftstoff in die Tankflasche, von dort aus in den Tank. Darauf achten, dass nichts überläuft. Um zu verhindern, dass Staub oder Schmutz in den Vergaser gelangt, ist der Tank fest zu verschließen.
Faire le plein du réservoir de carburant au moyen de la pipette. Attention aux éclaboussures. Pour éviter que de la poussière ou des saletés ne pénètrent dans le carburateur, fermer hermétiquement le bouchon du réservoir.

ステップ STEP 8



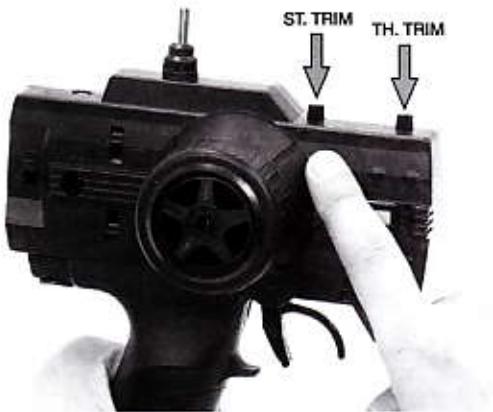
エンジンの始動と停止 Starting and stopping engine Starten und Abstellen des Motors Démarrage et arrêt du moteur

★エンジンをかける時は、18ページの「調整のための準備」を参考にRCカーを台などに乗せてからおこないます。

★Refer to Preparation for adjustment on Page 18 for starting engine. Make sure to put R/C model on a stand.

★Zum Starten des Motors die Einstellungs vorbereitungen auf Seite 18 beachten. Vergessen Sie nicht, das Modell auf einen Ständer zu stellen.

★Pour démarrer le moteur, se reporter aux préparatifs pour réglages page 18. Veiller à mettre le modèle R/C sur un socle.



1. ステアリング、スロットルトリムは調整済みなのでさわりません。
Check if steering trim and throttle trim are in neutral position.
Die Neutralstellung des Lenkungs- und des Gastrimms überprüfen.
S'assurer que les trims de direction et des gaz sont au neutre.



2. エンジンヘッドの警告シールの内容を読んだ後シールをはがします。
Peel off the seal on engine head.
Das Siegel auf dem Zylinderkopf abziehen.
Enlever le scellé de la tête du moteur.



3. プラグコードをエンジンヘッドの穴からプラグにしっかりとさし込みます。
Insert plug cable onto plug.
Das Kerzenkabel auf die Kerze stecken.
Insérer le câble de bougie sur la bougie.



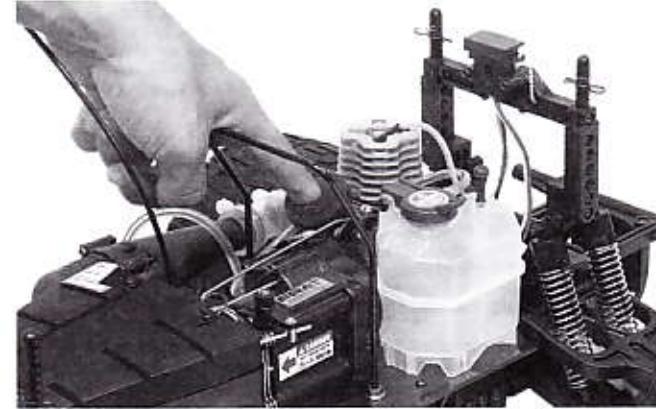
4. チョークボタンを奥までしっかりと2回押します。この時燃料を送りすぎるとオーバーチョークになってエンジンがかかりにくくなるので注意しましょう。
Push choke button twice. Make sure to push fully. Over-choking hinders engine starting. Do not push unnecessarily.
Den Choke-Knopf zweimal drücken. Auf volles Durchdrücken achten. Zuviel Choke-Betätigung kann das Anspringen des Motors verhindern. Nicht unnötig drücken.
Appuyer deux fois sur le bouton d'amorçage. Appuyer bien à fond. Un amorçage trop important rend le démarrage plus difficile. Ne pas appuyer sans nécessité.



5. 電動スターター用コネクターキャップをはずして電動スターターを差し込んでボタンを押すとエンジンがスタートします。エンジンが始動したらスタートーカバーをはずしキャップを締めます。この時、勢いよくタイヤが回転することがあるので十分注意しましょう。

Take the cap of engine starter connector away, and insert engine starter. Engine starts when starter button is pushed. When starting engine, tires might rotate.
Die Kappe am Stecker für den Motorstarter abziehen und Starter einstecken. Der Motor startet, wenn der Startknopf gedrückt wird. Beim Anlassen können die Räder sich drehen.
Enlever la protection du connecteur de boîtier de démarrage et connecter ce dernier. Le moteur démarre lorsqu'on appuie sur le bouton de démarrage. Au démarrage du moteur, les roues peuvent tourner.

■エンジンの止め方 / Stopping engine / Anhalten des Motors / Arrêt du moteur



6. エンジンがかかっているときは送信機のスロットルトリガーを引かないように注意し、止めるときは、エアクリーナーを指で押しつぶすように押さえると止まります。この時、エンジンヘッドなどは熱いので手袋などをするとよいでしょう。
Be careful not to depress throttle when engine is running. Press air cleaner pipe when stopping engine. Wear gloves when stopping engine.
Darauf achten, bei laufendem Motor nicht auf das Gas zu drücken. Zum Anhalten auf die Einlassöffnung des Luftfilters drücken. Zum Anhalten des Motors Handschuh anziehen.
Ne pas appuyer sur la gâchette lorsque le moteur tourne. Presser entre deux doigts le tube de filtre à air pour arrêter le moteur. Porter des gants pour arrêter le moteur.



■全開走行させる前の注意！

エンジンRCカーは全開走行をさせる前に必ずおこなわなければならないことがあります。これを怠るとエンジンやミッションの寿命を大きく縮めることになります。以下の項目をよく読んで指示に従ってください。

■Prepare before full-throttle running!

The break-in procedure is necessary for prepping engine R/C car. Failure to follow the procedure will result in damage to the engine and transmission.

■Auf Vollgasfahrt langsam hinarbeiten!

Der Einlaufvorgang ist zur Vorbereitung eines Verbrenner-RC-Autos erforderlich. Wird die Prozedur nicht eingehalten, kann der Motor oder die Kraftübertragung beschädigt werden.

■Se préparer avant de rouler pleins gaz!

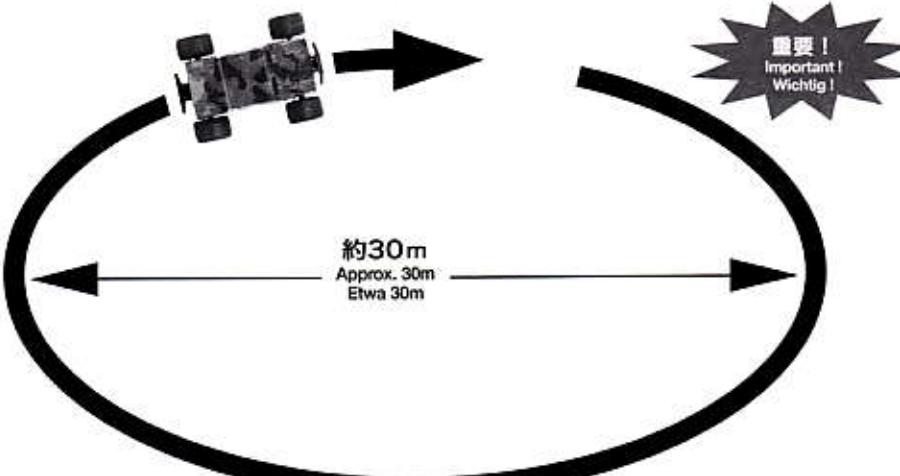
Le rodage est indispensable à la mise en service des voitures R/C thermiques. Ne pas suivre cette procédure entraînera des dommages au moteur et à la transmission.

●Break in (ブレイクイン) 慢らし走行

エンジンRCカーのエンジンは大変デリケートで誤った操作をするとオーバーヒートをおこして焼き付くことがあります。またミッションはスムーズな前後進の切り替えのために特殊な構造のシフトクラッチを採用。慢らし走行はエンジンだけでなく、シフトクラッチのあたりを取り、なじませる役目をします。エンジン自体は消耗品ですので、ある程度使用すると自然に消耗して交換しなければなりませんが、正しく使えば寿命を延ばすことができます。ここではエンジンの寿命を延ばす慢らし走行の方法を紹介します。

- ①燃料を満タンにし、ステップ8の手順でエンジンを始動させます。この時、出荷時に燃料が少し濃いめに設定されているので、発進時にもたつく感じがあり、エンジンが止まりやすいので注意します。青白い排気がでない場合は燃料が薄すぎるので直ちにエンジンを切り23ページを参考にキャブレターを初期状態に戻します。
- ②慢らし走行はRCカーが全開走行できる広い平らな場所でおこないます。ハーフスピード（約20km/h）で30mくらいの大きな円を描くように巡航させます。この時スロットルトリガーをいっぱいに引いて全開走行させないでください。エンジンの破損や焼き付きの原因になります。この操作を燃料を使い切るまでおこないます。燃料を使い切ったらエンジンを10分ほど休ませます。
- ③再び燃料を満タンにし、②の慢らし走行を3タンク繰り返したら、慢らしは完了です。必ず1タンクごとに10分程度の休憩をはさんでください。エンジンの寿命を延ばすことになります。慢らし走行が終了後、エンジンの最大のパフォーマンスを引き出すには21、22ページのキャブレターの調整が必要です。

※慢らし走行は平坦な場所でおこなってください。坂道などエンジンに負担がかかる場所や無理な走行は絶対にしないでください。



注意！Caution！/Vorsicht！/Attention！

●ブレイクインが終了しても、エンジンの連続走行はしないでください。1タンク分走行させたら10分から15分程度エンジンを休ませ、十分エンジンを冷やしてください。

●Avoid continuous running even after the break-in procedure. Wait for 10-15 minute interval after every one-tank continuous running to let engine cool down.

●Selbst nach der Einlaufphase dauerndes Fahren vermeiden. Nach jeder Tankfüllung etwa 10-15 Minuten Pause zum Abkühlen des Motors einlegen.

●Eviter de rouler continuellement, même après rodage. Attendre 10 à 15 minutes avant de refaire le plein de carburant afin de permettre au moteur de refroidir.

●Break-in

The nitro engine of an R/C vehicle is a precise mechanism and may overheat and be damaged if used incorrectly. This R/C vehicle is also equipped with a transmission incorporating a unique construction for seamless forward/reverse shifting. Thus, engine break-in will be necessary. The life of a model engine can be long, however, it is limited. Following the break-in procedure below will maximize performance and life of the engine.

① Fill up the fuel tank. Note not to overflow any fuel. Close the tank lid firmly. Confirm connection between the plug cable and the plug. Turn on the transmitter and receiver. Push the choke button twice and start the engine using the starter. In factory setting, carburetor is adjusted to make "rich" fuel mixture (large amount of fuel in proportion to air). Throttle response is reduced in this setting. Note not to let engine stall. Make sure that thick blue smoke from exhaust can be observed. If not, it is a "lean" mixture (small amount of fuel in proportion to air). Shut down engine immediately and reset carburetor referring to P. 23 in this manual.

② Set the Wild Commando on a smooth flat surface and drive in a 30m oval at half-throttle (about 20km/h). To prevent damage to the engine, avoid using full-throttle. Continue until the tank is almost empty and stop the engine. Allow the engine to cool down for 10 minutes.

③ Repeat step ② 3 more times. Note to let engine cool down for 10 minutes between each step. After break-in is finished, adjust carburetor to realize best engine performance. Refer to page 21 and 22.

※Make sure to carry out the break-in procedure on a smooth flat surface. Avoid slopes or any unsuitable locations such as off-road or other forms of rough terrain.

●Einlaufen lassen

Der Verbrennungsmotor eines RC-Autos ist ein Präzisionsteil, das bei fehlerhaftem Einsatz überhitzt oder beschädigt werden kann. Dieses Fahrzeug besitzt ferner eine Kraftübertragung in einzigartiger Konstruktion, welche nahtloses Umschalten von vorwärts auf rückwärts gestattet. Es ist daher ein Motor-Einlaufvorgang erforderlich. Die Lebensdauer des RC-Verbrennungsmotors kann sehr lang sein, ist aber nicht unbegrenzt. Durchführung des nachfolgenden Einlaufvorganges optimiert die Leistung und Lebensdauer des Motors.

① Den Kraftstofftank füllen. Darauf achten, dass kein Kraftstoff überläuft. Die Tankklappe fest verschließen. Die Steckverbindung zwischen Kerzenkabel und Glühkerze überprüfen. Sender und Empfänger einschalten. Zweimal den Startknopf drücken und den Motor mit dem Anlasser anwerfen. Ab Werk ist der Vergaser so eingestellt, dass ein "fettes" Gemisch entsteht (im Verhältnis zum Luftdurchsatz hoher Kraftstoff-anteil). Das Ansprechen auf Gas ist entsprechend geringer. Darauf achten, dass der Motor nicht ausgeht. Aus dem Auspuff muss dicker, blauer Rauch austreten. Falls nicht, liegt ein "magères" Gemisch vor (im Verhältnis zum Luftdurchsatz geringer Kraftstoffanteil). Motor sofort abstellen und Vergaser entsprechend Seite 23 dieser Anleitung neu einstellen.

② Den Wild Commando auf eine ebene Fahrbahn setzen und mit etwa Halbgas (bei ca. 20km/h) ein 30m Oval fahren. Zur Vermeidung von Schäden am Motor nicht mit Vollgas fahren. Fahren, bis der Tank fast leer ist, dann den Motor anhalten und 10 Minuten abkühlen lassen.

③ Die Prozedur aus Schritt ② weitere 3-mal wiederholen. Unbedingt den Motor zwischen den einzelnen Schritten 10 Minuten abkühlen lassen. Nach Beendigung der Einlaufphase ist der Vergaser auf Erzielung besserer Motorleistung einzustellen. Siehe Seite 21 und 22.

※Darauf achten, dass der Einlaufvorgang auf glatter und ebener Fläche stattfindet. Hügel und ungeeignete Orte und/oder brutales Fahren vermeiden.

●Rodage

Le moteur d'une voiture R/C est un mécanisme de précision qui peut surchauffer et être endommagé s'il est mal utilisé. Ce véhicule R/C est également équipé d'une transmission unique permettant de passer en douceur de la marche avant à la marche arrière. De plus, un rodage du moteur est indispensable. La vie d'un moteur R/C est longue mais limitée. Suivre cette procédure de mise en service permettra de maximiser les performances et la vie du moteur.

① Remplir le réservoir et bien refermer le couvercle. Ne pas faire déborder. S'assurer que le câble d'allumage soit bien en contact avec la bougie. Allumer la télécommande puis le récepteur. Pousser le bouton d'amorçage deux fois et lancer le moteur à l'aide du boîtier de démarrage. Le carburateur a été pré-réglé en usine pour obtenir un mélange air/carburant "riche" (quantité de carburant importante par rapport à l'air). La réponse de la manette des gaz est molle dans cette configuration. Faire attention de ne pas caler le moteur. S'assurer qu'une fumée épaisse bleutée sort du pot d'échappement. Si ce n'est pas le cas, c'est que le mélange est "pauvre" (faible quantité de carburant par rapport à l'air). Arrêter le moteur immédiatement et refaire le réglage du carburateur en se référant à la page 23 de ce manuel.

② Mettre la voiture sur une surface plane et lisse et la faire tourner lentement en décrivant un oval de 30m à mi-gaz (about 20km/h). Eviter de mettre les pleins gaz car cela pourrait endommager le moteur. Continuer jusqu'à ce que le réservoir soit presque vide et l'arrêter à nouveau avant de le laisser refroidir 10 minutes.

③ Répéter l'étape ② à 3 reprises supplémentaires. Faire attention de bien laisser refroidir le moteur 10 minutes à chaque fois. Après la fin du rodage, régler le carburateur pour des performances optimales du moteur. Se référer aux pages 21 et 22.

※S'assurer de bien réaliser cette procédure de rodage sur une surface plane et lisse. Eviter les endroits en pente, inappropriés ou accidentés.

ステップ
STEP 10

ステアリングトリムの調整
Adjusting steering trim
Einstellen des Lenkungstrimms
Réglage du trim de direction

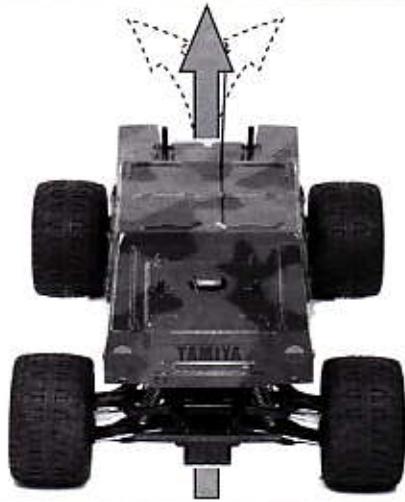


RCカーをまっすぐ走らせるためにまず、ステアリングトリムの調整が必要です。RCカーをゆっくりと走行させ、ステアリングを操作しない状態でまっすぐ走るように微調整します。車が右に行くようならステアリングトリムを左に、左に行くようなら右に少しづつ回して調整します。

R/C car does not run exactly straight without adjusting the steering trim. Adjust steering trim little by little to the left when R/C car naturally goes right. Same way for opposite situation.

Ohne Nachstellung am Lenkungstrimm läuft das RC-Auto nicht genau geradeaus. Den Lenkungstrimm in kleinen Schritten nach links stellen, falls das Auto nach rechts zieht. Entsprechendes gilt für den entgegengesetzten Fall.

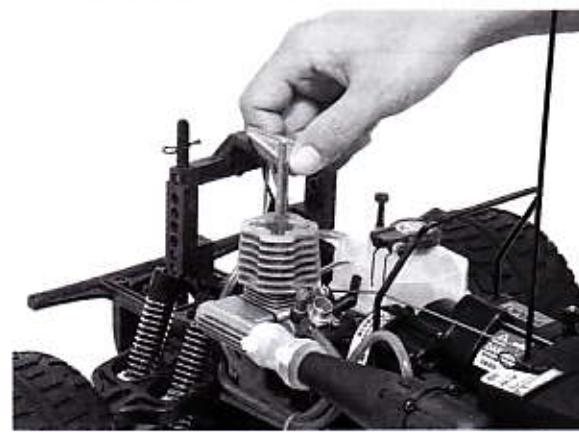
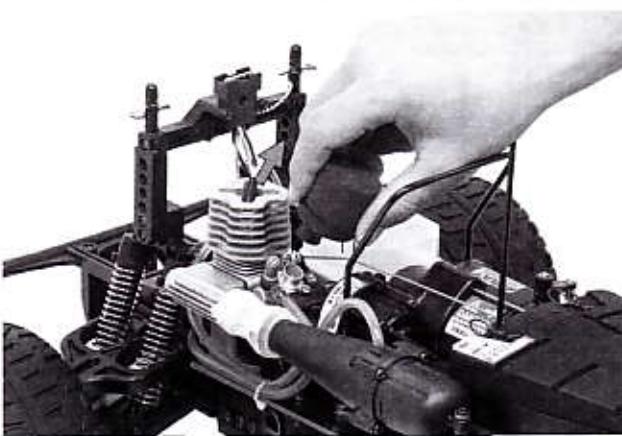
Les voitures R/C ne peuvent rouler droit sans réglage de la commande de trim. Tourner petit à petit le trim dans la direction opposée à celle vers laquelle le modèle a tendance à tourner naturellement alors que le volant de direction est au neutre.



ステップ
STEP 11



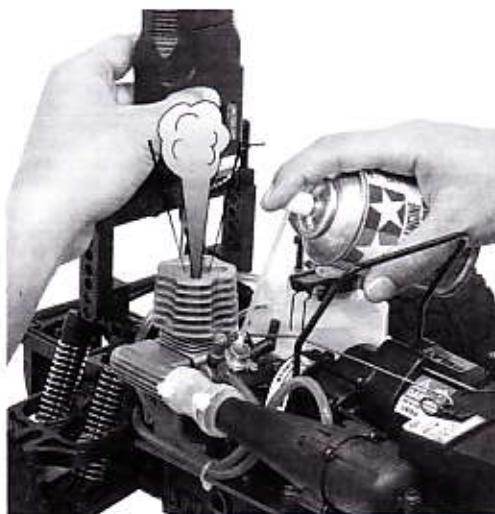
走行後のメンテナンス
Maintenance after running
Wartung nach der Fahrt
Entretien après utilisation



1. ボディをはずし、エアクリーナーを取り外します。走行直後はエンジンが熱いので注意しましょう。

Detach body and air cleaner. Be careful not to touch the engine after running.
Karosserie und Luftfilter abnehmen. Achtung! Motor nach der Fahrt nicht berühren.
Enlever la carrosserie et le filtre à air. Veiller à ne pas toucher le moteur après utilisation.

2. ブラグコードをプラグからはずし、プラグレンチでプラグを取り外します。
Detach plug cable, then uninstall glow plug with plug wrench.
Das Kerzenkabel abziehen, dann die Glühkerze mit dem Kerzenschlüssel herausdrehen.
Enlever le câble de bougie et la bougie au moyen de la clé à bougie.



★走行後のメンテナンスは大変重要です。使用後のメンテナンスはエンジン内のシリンダーの錆を防ぎ、クリーニング効果もあります。これを怠るとエンジンがさびて動かなくなってしまうのでしっかりおこなってください。
★Maintenance after running is essential. Anti-rusting and cleaning of cylinder are done through maintenance. Without maintenance, rust may build up and prevent engine from running.

★Wartung nach der Fahrt ist ganz wesentlich. Rostverhinderung und Reinigung des Zylinders werden bei der Wartung vorgenommen. Ohne Wartung könnte sich Korrosion bilden und richtiges Laufen des Motors verhindern.

★L'entretien après utilisation est essentiel. Le traitement anti-oxydation et le nettoyage du cylindre sont indispensables. Sans maintenance, la rouille peut s'accumuler et causer le mauvais fonctionnement du moteur.

3. タミヤ・エンジンスプレーをキャブレターの吸気口に吹き付けながら電動スターターでエンジンを3秒ほど回します。この時、オイルがプラグ口から噴き出るのでゴーグルをかけておこなってください。この後、プラグ、エアクリーナーはもとに戻します。

Spray glow engine treatment oil or Tamiya Engine Treatment Spray to carburetor intake for about 3 sec. while starting engine with engine starter. Make sure to wear goggles because oil blows out from engine head. Glühzünder-Pflegeöl oder Tamiya Motorpflege-Spray etwa 3 Sekunden lang in den Vergaserintake einsprühen, während der Motor mit dem Anlasser durchgedreht wird. Zur Sicherheit eine Schutzbrille tragen, da Öl aus dem Zylinderkopf spritzt. Ohne Wartung kann sich Rost bilden und den Motor blockieren.

Vaporiser de l'huile de traitement moteur ou du Traitement Moteur Tamiya en Spray dans le carburateur pendant 3 secondes environ en faisant fonctionner le démarreur. Porter des lunettes de protection car il y a des projections d'huile par la tête du cylindre.



トラブルシューティング

TROUBLE SHOOTING FEHLERSUCHE RECHERCHE DES PANNES

ここではワイルドコマンドーのトラブルとその解決法を紹介します。

●下の表の中から自分が抱えているトラブルを探し出してください。もしこの表の中から見つからない大きなトラブルはこのスタートマニュアルの最後のページに当社カスタマーサービスの電話番号が記されていますので製品名とトラブルをはっきり伝え、指示に従ってください。

Diagram below shows the remedy for problems.

●Check it out before sending your R/C model in for repair. If you don't find any remedy suitable, contact your local dealer/agent.

Unterstehendes Diagramm zeigt die Problembehebung

●Alles durchprüfen, bevor Sie das RC-Modell zur Reparatur einschicken. Falls Sie keine geeignete Abhilfemaßnahme finden, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Fachhändler.

Le tableau ci-dessous expose les remèdes à différents problèmes.

●Consulter ce tableau avant de confier le modèle à réparer. Si aucune solution n'est trouvée, consulter le revendeur ou agent local.

症状 PROBLEM PROBLÈMES	原因 CAUSE URSACHE CAUSES	対処法 REMEDY LÖSUNG REMEDES
エンジンがかからない。 ENGINE DOES NOT START MOTOR SPRINGT NICHT AN LE MOTEUR NE DEMARRE PAS	燃料が燃料タンクに入っていない。 Empty fuel tank. Kraftstofftank ist leer. Réservoir à carburant vide.	燃料を燃料タンクに入れ、チョークボタンを押す。 Fill fuel tank with glow fuel and prime throttle valve. Füllen Sie den Tank mit Modellkraftstoff und leiten Sie Treibstoff zur Drosselklappe. Remplir le réservoir avec du carburant spécial modèles et effectuer l'amorçage.
	プラグコードがはずれている。 Plug cable is not attached. Kerzenkabel ist nicht aufgesteckt. Le câble de bougie n'est pas fixé.	プラグコードをプラグにしっかりとめる。 Attach plug cable correctly. Kerzenkabel richtig aufstecken. Fixer correctement le câble de bougie.
	オーバーチョークになっている。 Over choked (over primed). Cylinder flooded with fuel. Übergepunkt (Über-Eingespritzt). Zylinder mit Treibstoff über-schwemt. Amorçage trop important. Moteur noyé.	クイックリスタートマニュアル9ページのオーバーチョークを参考に対策する。 Refer to P9 in Quick Restart Manual for remedy. Zur Behebung Seite 9 in der Anleitung für schnellen Neustart nachschlagen. Se reporter à la page 9 du manuel de redémarrage rapide pour y remédier.
	マフラー、エアクリーナーが詰まっている。 Clogged fuel filter, muffler, and air cleaner. Verstopfter Kraftstofffilter, Auspuff und Luftfilter. Filtre à carburant, échappement ou filtre à air obstrués.	点検、清掃または交換する。 Clean or replace. Reinigen oder ersetzen. Nettoyer ou remplacer.
	プラグが切れている。 Dead plug. Defekter Stecker. Bougie défectueuse.	18ページを参考にプラグを交換する。 Refer to P18 for remedy. Zur Behebung Seite 18 nachschlagen. Se reporter à la page 18 pour y remédier.
エンジンがかかるがすぐ止まる。 ENGINE STALLS MOTOR STIRBT AB LE MOTEUR CALE	キャブレターの調整がくるっている。 Bad throttle valve adjustment Schlechte Einstellung der Drosselklappe. Mauvais réglage du pointeau.	21~23ページを参考にキャブレターを再調整する。 Refer to P21-23 for remedy. Zur Behebung Seite 21-23 nachschlagen. Se reporter à la page 21-23 pour y remédier.
	オーバーヒート。 Over heat. Überhitze. Surchauffe.	エンジンを冷やし、ニードルバルブを反時計回りに1/8緩める。 Thoroughly cool engine and loosen needle valve 1/8 turn. Motor abkühlen lassen und Düsenadel um 1/8 aufdrehen. Laisser refroidir le moteur complètement et desserrer le pointeau de 1/8 de tour.
	フレッシャーパイプ、燃料パイプがはずれているか切れている。 Pressure and fuel pipe not installed properly. Druck- und Treibstoffzuleitung nicht richtig eingebaut. Les durites de carburant et de pression ne sont pas correctement installées.	パイプをつなぐ。切れていれば交換する。 Replace if cut. Ersätzen, falls zerschnitten. Remplacer si coupées.
RCカーが悪い通りに走らない。 BAD CONTROL SCHLECHTE KONTROLLE MAUVAIS CONTROLE	キャブレターが詰まっている。 Clogged carburetor. Verstopfter Vergaser. Carburateur bouché	ゴミを取り除く。直らなければカスタマーサービスにご相談ください。 Remove dust or dirt. Contact your local dealer/agent if it is still fails to work. Staub und Schnitzstellen. Wenden Sie sich bitte an Ihren örtlichen Fachhändler, falls es immer noch nicht funktioniert. Enlever poussières et saletés. Contacter le revendeur ou agent local si cela ne fonctionne toujours pas.
	送受信機の電池が減っている。 Weak batteries in transmitter and receiver. Schwache batterien in sender und Empfänger. Piles de l'émetteur et/ou du récepteur déchargées.	送受信機の電池を新品に交換する。 Install fresh batteries. Frische Batterien einsetzen. Remplacer par des piles neuves.
	送受信機のアンテナが伸びていない。 Improper transmitter and receiver antenna. Fehlerhafte Sender- und Empfängerantenne. Problème d'antennes émetteur ou récepteur.	アンテナを伸ばす。 Fully extend antennas. Antenne ganz ausziehen. Déployer entièrement les antennes.
トーン・トーアウトがくるっている。 Bad toe-in / toe-out adjustment. Schlechte Vorspur- / Nachspur-Einstellung. Mauvais réglage du pincement.	トーン・トーアウトがくるっている。 Bad toe-in / toe-out adjustment. Schlechte Vorspur- / Nachspur-Einstellung. Mauvais réglage du pincement.	19ページのトーン・トーアウトを参考に調整する。 Refer to P19 for adjustment. Zur Einstellung Seite 19 beachten. Se reporter à la page 19 pour régler.
	受信機の電池が減っている。 Receiver battery is low. Empfängerbatterien schwach. Piles de du récepteur faibles.	受信機の電池を新品に交換する。 Install fresh batteries. Frische Batterien einsetzen. Remplacer par des piles neuves.
ブレーキがきかない。 NO BRAKE CONTROL BREMSE IST NICHT ANZUSTEUERN PAS DE FREIN	ブレーキディスクの摩耗。 Worn out brake disc. Verschlissene Bremsscheibe Disque de frein usé.	26ページを参考に調整をおこなう。調整の範囲を超えていれば交換する。 Refer to P26 for adjustment. Replace if no adjustment range. Zur Einstellung Seite 26 beachten. Ersätzen, falls Einstellbereich nicht ausreichend. Se reporter à la page 26 pour régler. Remplacer si le réglage n'est plus possible.
	※バックしない。 ※R/C MODEL DOES NOT GO BACKWARD ※RC-MODELL FÄHRT NICHT RÜCKWÄRTS ※PAS DE MARCHE ARRIÈRE	※構造上ミッションに駆動力がかかるたったのままだとバックに入りにくい。 ※It is hard for transmission to shift backward while transmission is moving forward. ※Die Kraftübertragung kann kaum auf rückwärts schalten, solange das Auto vorwärts fährt. ※La transmission supporte mal le passage en marche arrière lorsque le véhicule avance.

症状 PROBLEM PROBLEMES	原因 CAUSE URSACHE CAUSES	対処法 REMEDY LÖSUNG REMEDES
バックしない、または バックが遅い。 R/C car does not run in reverse or shifting to reverse running is delayed. Das RC-Auto fährt nicht rückwärts oder das Umschalten auf rückwärts ist verzögert. La voiture R/C ne recule pas ou tarde à le faire.	バック時にブレーキディスクとパッドが滑っているとバックしません。 Brakes do not work well due to worn brake pads. Die Bremse arbeitet wegen verschlissener Bremsbacken nicht. Les freins ne fonctionnent pas correctement en raison de mâchoires usées.	26ページを参考にブレーキディスクの交換をする。 Replace brake discs referring to page 26. Die Bremscheiben unter Beachtung von Seite 26 auswechseln. Remplacer les disques de frein en se référant à la page 26.
FRATの構造上シフトクラッチが切れないといふとバックしません。 シフトクラッチが切れない原因は次のことが考えられます。 1.静止状態においてアイドリングが高いとクラッチに動力が伝達された状態になり、シフトクラッチが切れにくくなります。 2.受信機電池が減ってくるとサーボがシフトロッドを引く力が弱くなり、クラッチが切れにくくなります。 3.シフトロッドの動きが渋い。 1. Shift clutch does not work due to the high rpm. 2. Servo can not make clutch movement due to weak battery. 3. Shift rod is hard to move. 1. Die Schaltkupplung arbeitet wegen zu hoher Drehzahl nicht. 2. Wegen zu schwache Batterie schafft das Servo die Kupplungsbedämpfung nicht. 3. Das Schaltgestänge ist schwergängig. 1. L'embrayage ne fonctionne pas à cause d'un régime moteur trop élevé. 2. Le servo ne peut pas embrayer à cause d'une batterie déchargée. 3. La tige d'embrayage à du mal à bouger.	1.アイドリング調整ネジを左に回しアイドリングを下げてください。 2.送、受信機側の電池を確認し、減っていたら交換する。 3.エンジンが止まっている状態でスロットルトリガーを前後に動かしてシフトロッドがスムーズに動いているかを確認する。動かない時は手で動かしてみる。 ※いったん前進に入れるとバックに入りやすくなります。 1.Turn idle adjustment screw to left and prevent rpm from rising. 2.Install fresh batteries to receiver (also to transmitter if needed). 3.Stop engine and check movement of shift rod. ※Putting throttle trigger forward just before shifting to reverse running may be effective. 1.Die Leerlaufschraube nach links drehen um das Ansteigen der Drehzahl zu vermeiden. 2.Frische Batterien für den Empfänger einsetzen (bei Bedarf auch für den Sender). 3.Den Motor anhalten und die Bewegung des Schaltgestänges überprüfen. ※Kurzes Vorwärtsdrücken des Gaszugsgriffs vor dem Rückwärts-Schalten kann hilfreich sein. 1.Tourner la vis de ralenti vers la gauche et empêcher le moteur de prendre trop de tours. 2.Remplacer les piles du récepteur (ainsi que celles de la télécommande si nécessaire). 3.Arreter le moteur et vérifier le mouvement de la tige d'embrayage.	
2速に入らない。 R/C car does not shift to 2nd gear. Das RC-Auto schaltet nicht in den 2. Gang. La 2nde vitesse de la voiture R/C ne passe pas.	エンジンの回転が最高域まで達していない。 Engine does not get maximum rpm. Der Motor kommt nicht auf Höchstdrehzahl. Le moteur ne monte pas assez en tours.	エンジンのキャブレター調整をやり直してください。それでも直らない場合は20ページのトランミッションの調整をおこなってください。 Re-adjust carburetor. If it does not work, adjust transmission referring to page 20. Den Vergaser neu einstellen. Falls dies nicht hilft, die Kraftübertragung unter Beachtung von Seite 20 einstellen. Régler à nouveau le carburateur. Si cela ne fonctionne pas, faire de même avec la transmission en se référant à la page 20.
スターターが空回りして エンジンがかからない。 ENGINE DOES NOT START MOTOR SPRINGT NICHT AN LE MOTEUR NE DEMARRE PAS	長時間使用していないときや寒いときなど、ワニウェイペアリングのオイルが固まったり、粘度が高くなり、スターターシャフトに詰まらなくなってしまします。 Viscosity of grease/oil is sticky due to not having been used for long time or exposure to low temperature. Die Viskosität von Fett/Oil ist wegen zu langer Zeit der Nichtbenutzung oder dem Einwirken niedriger Temperatur zäh. La texture de l'huile/graisse est collante à cause d'un temps de non utilisation prolongé ou de l'exposition à une température basse.	燃料を抜いてプラグをはずし、エンジンの負荷を軽くしてスターターを断続的に回してみてください。しないで噛み込むようになります。 Empty fuel tank, uninstall glow plug and use engine starter intermittently. If engine turns, install the plug again. Den Kraftstofftank leeren, die Glühkerze herausdrehen und den Starter mit Unterbrechungen ziehen. Wenn sich der Motor leicht dreht, die Glühkerze wieder einschrauben. Vide le réservoir, enlever la bougie et utiliser le boîtier de démarrage de façon intermittente. Si le moteur tourne, remette la bougie en place.

走行時はこんな事に気をつけて!

Caution when operating R/C car.

Vorsicht beim Betreiben des RC-Autos.

Précautions à prendre lors de l'utilisation de voitures R/C

- 最初の慣らし走行の際には各部がなじんでいないため、シフトクラッチ(Y1,Y2)が滑って車の出しが鈍いと感じることがあります。しばらく走ると各部がなじんでなおります。
- また慣らし走行は、車への負担が少ない平坦な場所で行ってください。慣らし運転中に無理をすると、最悪の場合シフトクラッチが摩擦熱で溶けて車が走行不能になります。
- 砂ぼこりの多い場所では、給油の際に燃料タンクから砂が入り、それがパイプを伝わってキャブレターのニードルバルブにたまつてエンジン回転が不安定になります。このような場所で走行させる場合は、事前にGE.5燃料フィルター(別売)を燃料パイプに追加してください。
- タイヤが埋まってしまうような砂浜での走行は避けてください。車に大きな負荷がかからせて駆動系を傷めるだけでなく、スパーギヤ(P1)に砂をかんで異常摩耗を起こし、車が走行不能になります。
- スパーギヤについているスリッパーワッシャー(MK5)は出荷時にすべりトルクを調整してありますので、触らないでください。
- 構造上、ミッションにエンジントルクがかかっている状態では、シフトクラッチが切れにくくバックしないことがあります。このような場合はいったんエンジンの回転が落ちるのを待ってゆっくりバックの操作をしてください。また、受信機の電池が減ってくると、サーボのトルクが弱くなりバックしにくくなります。
- 複数電波が多いと考えられるところではフェイルセーフユニットRSU-1(別売)を装着することをお勧めします。複数電波を受けた場合や受信機の電源電圧が低下すると、フェイルセーフが働いてスロットルサーボをエンジンスローバー、またはブレーキ位置に戻して車の暴走を防ぎます。また受信機電源にはアルカリ電池をご使用ください。
- When breaking in engine, R/C model may not start smoothly because its shift clutch is slow. After running R/C model for a while, this phenomena will disappear as clutch gets broken in.
- To reduce the load of the engine, make sure to break in car on level ground. Excessive load may lead to melting of shift clutch due to friction, which may result in breakage.
- When fueling in sandy or dusty places, R/C model may intake sand to fuel tank. This debris may stay in carburetor and cause unstable engine revolution. When running in such places, attach Fuel Filter (ITEM 41005 available separately) to fuel pipe in advance.
- Avoid running in the beach where the tires may become buried. Excessive load may damage running gear, or spur gear may be worn out by sand, resulting in breakage.
- Do not touch slipper washer attached to spur gear. This is pre-adjusted to attain proper slipping torque.
- Structurally, it is hard for the shift clutch to shift to backward while the engine torque is loaded. In this case, wait reverse operation until engine revolution settles down, then slowly apply reverse. Depleted receiver batteries also makes it hard to shift backward because of weak servo torque.
- It is recommended to attach Fail-Safe Unit RSU-1 (separately available) in the area where frequency interference may occur. When this device detects frequency interference or depleted receiver battery, it moves throttle servo to slow or brake position to prevent R/C model from becoming out of control. Use alkaline batteries for receiver.
- Während der Einstellzeit des Motors kann das RC-Modell eventuell nicht zügig starten, weil die Schaltkupplung noch zu langsam reagiert. Dieses Phänomen verschwindet mit dem Einfahren der Kupplung, nachdem das RC-Modell einige Zeit gefahren ist.
- Um die Belastung des Motors gering zu halten, sollte das Einfahren auf ebenem Gelände erfolgen. Bei zu hoher Belastung könnte durch die Reibungswärme die Kupplung verbrennen und zu Bruch gehen.
- Falls das RC-Modell an sandigen oder staubigen Orten aufgutachtet wird, könnte Sand in den Kraftstofftank gelangen. Dieser Schmutz kann sich im Vergaser festsetzen und zu unregelmäßigen Motorlauf führen. Falls an solchen Plätzen gefahren werden soll, ist vorher der Kraftstofffilter (ARTIKEL 41005 getrennt erhältlich) in die Kraftstoffleitung einzubauen.
- Fahren am Strand, wo sich die Reifen eingraben können, ist zu vermeiden. Zu hohe Belastung kann die Antriebszahnräder beschädigen, oder das Hauptzahnrad kann durch den Sand verschleissen und zu Bruch gehen.
- Die am Hauptzahnrad befestigte Gleitscheibe nicht berühren. Sie ist voreingestellt auf das richtige Rutschmoment.
- Bauartbedingt kann die Schaltkupplung kaum auf rückwärts schalten, solange ein Motordrehmoment anliegt. Für diesen Fall daher mit dem Umschalten auf rückwärts zu warten, bis die Drehzahl abgesunken ist. Erst dann langsam auf Rückwärtsfahrt gehen. Leere Empfängerbatterien erschweren wegen des schwachen Servo-Drehmoments ebenfalls das Schalten auf rückwärts.
- Der Einbau einer Fehler-Schutzschaltung RSU-1 (getrennt erhältlich) empfiehlt sich in Bereichen, wo Funkstörungen auftreten können. Falls dieses Gerät eine Funkstörung oder leere Empfängerbatterien feststellt, stellt es das Gasservo auf Langsam- oder Bremsstellung und verhindert damit, dass das RC-Modell außer Kontrolle gerät. Für den Empfänger Alkaline-Batterien verwenden.
- Durant le rodage du moteur, le modèle R/C peut démarrer brutalement car l'embrayage est neuf. Après avoir fait évoluer le véhicule quelque temps, ce phénomène disparaîtra après rodage de l'embrayage.
- Pour réduire la charge du moteur, rouler le véhicule sur terrain plat. Une charge excessive et un excès de friction pourraient faire fondre l'embrayage et entraîner une casse du moteur.
- Lorsque le plein est fait dans des endroits sableux ou poussiéreux, du sable ou des particules diverses peuvent pénétrer dans le réservoir. Ces éléments peuvent se coincer dans le carburateur et causer un régime de ralenti instable. Si on fait évoluer le modèle dans de tels endroits, il est recommandé d'installer préalablement un filtre à carburant (réf. 41005 disponible séparément) sur la durée du carburant.
- Éviter de rouler sur une plage où les pneus risquent de s'enfoncer. Il y a risque d'endommager la transmission ou de casser la couronne par effet abrasif du sable.
- Ne pas toucher la rondelle de glissement fixée à la couronne. Elle est pré-réglée pour obtenir le glissement approprié.
- Doit faire de contraintes mécaniques, l'embrayage passe difficilement en marche arrière lorsque le régime du moteur est élevé. Pour passer en marche arrière, attendre que le régime du moteur soit redescendu avant de l'enclencher doucement. Des piles de récepteur affaiblies peuvent rendre le passage en marche arrière difficile du fait de la faiblesse du couple du servo.
- Il est recommandé d'installer l'unité Fail Safe RSU-1 (disponible séparément) sur une zone sujette aux interférences radio. Lorsque ce dispositif détecte une interférence ou la chute de tension des piles du circuit de réception, il met automatiquement le servo de gaz en position de ralenti ou de freinage pour éviter la perte de contrôle du modèle. Utiliser des piles alcalines pour le circuit de réception.



■受信機のCH.2に接続されているコネクターを抜いてフェイルセーフユニットRSU-1に差し込み、フェイルセーフユニットのコネクターを受信機のCH.2に差し込みます。搭載位置は写真のようにメタデッキと受信機の間に滑り込ませ、受信機の上に両面テープなどで固定します。調整は付属の説明書をお読みください。

■Remove the connector attached to CH.2 of receiver, then connect it to Fail-Safe Unit RSU-1. The connector of Fail-Safe Unit RSU-1 is to be connected to CH.2 of receiver. Place Fail-Safe Unit RSU-1 between mechanism deck and receiver as shown in the picture and fix onto the receiver with double-sided tape. Refer to the instructions of Fail-Safe Unit RSU-1 for adjustment.

■Den Stecker, der in Kanal 2 des Empfängers eingesteckt ist, ziehen und ihn mit der Fehler-Schutzschaltung RSU-1 verbinden. Der Stecker der Fehler-Schutzschaltung RSU-1 wird in Kanal 2 des Empfängers eingesteckt. Die Fehler-Schutzschaltung RSU-1 wie abgebildet zwischen Mechanik-Deck und Empfänger platzieren und auf dem Empfänger mit doppelseitigem Klebeband festigen. Zur Einstellung die Anleitung der Fehler-Schutzschaltung RSU-1 beachten.

■Enlever le connecteur de la prise CH.2 du récepteur et le brancher à l'unité Fail Safe RSU-1. Le connecteur de l'unité Fail Safe RSU-1 doit être branché dans la prise CH.2 du récepteur. Placer l'unité Fail Safe RSU-1 entre la platine de mécanisme et le récepteur comme montré sur la photo et la fixer au récepteur au moyen d'adhésif double face. Se reporter aux instructions de l'unité Fail Safe RSU-1 pour en effectuer le réglage.



調整のための準備
Preparation for adjustment
Vorbereitung zur Einstellung
Préparatifs pour réglage



●エンジンを回転させておこなう調整も多いため、各部の調整は図のような台に乗せておこないます。この台はプロペラシャフトと干渉しない大きさのものが必要です。またエンジンの回転が高くなるとタイヤが高回転して危険なため顔や手を出さないでください。また台にはしっかりと乗せ、調整中にRCカーが台から落ちないようにします。台からRCカーが落ちると勝手に走り出して危険です。

●For adjustment, put R/C model on the stand shown above. Stand must be of size that doesn't hinder the rotation of propeller shaft. Keep hands and face away from tires when they are rotating. During adjustment, secure R/C model so it does not fall off stand. R/C model might runaway after falling.

●Zur Einstellung stellen Sie Ihr RC-Modell auf den oben abgebildeten Ständer. Der Ständer muss gerade so groß sein, dass er das Drehen der Antriebswelle nicht behindert. Hände und Gesicht von den Rädern fernhalten, solange diese sich drehen. Während der Einstellung ist das RC-Modell so zu sichern, dass es nicht vom Ständer fällt. Wenn das RC-Modell heruntergefallen ist, könnte es davonfahren.

●Pour effectuer les réglages, placer le modèle sur un support comme montré ci-dessus. Le support ne doit pas empêcher la libre rotation des carrosseries. Tenir éloignés mains et visage des roues en rotation. Pendant les réglages, fixer le modèle de façon à ce qu'il ne tombe pas du support. Le modèle R/C pourrait partir inopinément.

プラグの交換

Changing glow plug

Auswechseln der Glühkerze

Changement de la bougie

●プラグは次第に消耗し、点火しなくなります。プラグが切れているかどうかは電動スターターのパイロットランプで確認できます。パイロットランプが点灯しないときはプラグが切れているので交換(別売)が必要です。また電動スターターが動かない場合はバッテリーがないか、ヒューズが切れている場合があります。ヒューズが切れている場合はショートの原因を解決してから付属の交換用ヒューズに交換し、電動スターターのバッテリーがない場合は充電してください。

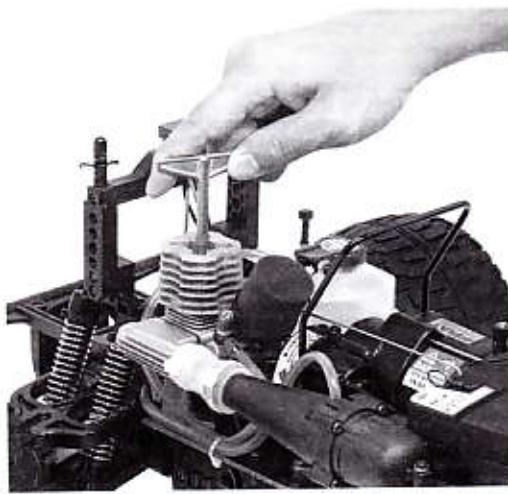
●Life of glow plug is limited. Check pilot lamp of engine starter. Replacement is needed if the lamp does not light up. When engine starter does not work, check starter fuse and battery. If fuse is blown, check the cause of short-circuit, then replace fuse.

●Die Lebensdauer einer Glühkerze ist begrenzt. Achten Sie auf die Kontroll-Lampe am Motorstarter. Falls die Lampe nicht aufleuchtet, muss die Kerze ersetzt werden. Wenn der Anlasser nicht läuft, die Startersicherung und -batterie überprüfen. Falls die Sicherung durchgebrannt ist, vor dem Ersetzen nach eventuellem Kurzschluss suchen.

●La durée de vie de la bougie est limitée. Vérifier la lampe témoin du démarreur du moteur. La bougie doit être remplacée si la lampe ne s'allume pas. Lorsque le démarreur ne fonctionne pas, vérifier le fusible et le pack d'accus. Si le fusible est fondu, trouver la cause du court-circuit et remplacer le fusible.



ヒューズ
Starter fuse
Startersicherung
Fusible de démarreur



プラグ
Glow plug
Glühkerze
Bougie

トーアイン・トーアウト

Toe-in / Toe-out

Vorspur / Nachspur

Pincement des roues

●障害物に衝突したり、長く走行させているとトーアインがくるって直進時に真っ直ぐ走らなくなります。そんな時は下図を参考に付属工具でトーアインまたはトーアウトを調整してください。トーアインとはタイヤがほんの少しだけ内側に向いた状態、トーアウトとは外側に向いた状態をさします。実際に調整する場合は、トーアインにし、タイヤが約1度ほど内側を向くように調整します。

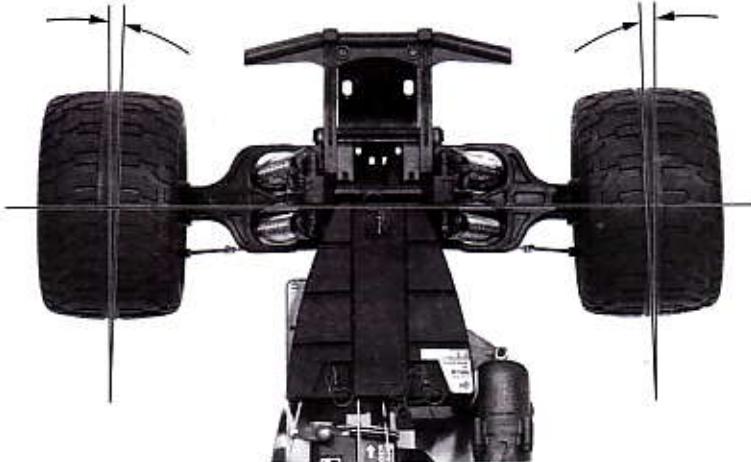
●Bumping obstacles or running for long time changes toe-in. R/C model does not go straight with incorrect toe-in. Refer to below for adjusting toe-in and toe-out. Toe-in is to point tires inwards. 1 degree is proper toe-in angle.

●Bei Anstoßen an Hindernissen oder mit längerer Fahrdauer kann sich die Vorspur ändern. Das RC-Modell fährt bei falscher Vorspur nicht richtig geradeaus. Zur Einstellung von Vorspur / Nachspur Untenstehendes beachten. Bei Vorspur zeigen die Räder vom nach innen. 1 Grad ist der richtige Vorspurwinkel.

●Les chocs avec des obstacles et la durée de fonctionnement font varier le pincement. Le modèle ne peut pas rouler droit avec un pincement incorrect. Se reporter ci-dessous pour régler le pincement fermé ou ouvert. "Fermé" signifie que les roues sont légèrement orientées vers l'intérieur. L'angle de pincement fermé approprié est de 1 degré.

約1度
About 1 degree
Etwa 1 Grad
1 degré env.

約1度
About 1 degree
Etwa 1 Grad
1 degré env.



★調整はフロント、リヤともにおこないます。
★Adjust both front and rear.
★Vorne wie hinten einstellen.
★Régler à l'avant et à l'arrière.



●付属工具のスパナを使ってアジャスターを調整します。アジャスターはタイヤを自分の方に向け反時計回りに回すと長くなり、時計回りに回すと縮みます。
Adjust adjuster rod, using wrench supplied. Screw counterclockwise to lengthen, clockwise to shorten.
Am Einstellgestänge mit dem beiliegenden Schluessel nachstellen. Zur Verlängerung gegen den Uhrzeiger, zum Verkürzen im Uhrzeiger drehen.
Régler la biellette au moyen de la clé fournie. Visser dans le sens anti-horaire pour allonger, horaire pour raccourcir.

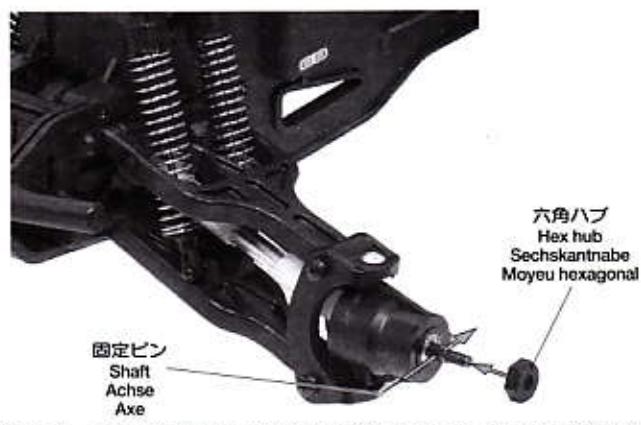
タイヤ交換
Changing tires
Reifenwechsel
Changement des pneus

●タイヤは長く走行させていると次第に摩耗してスリップやスピニングの原因になります。タイヤが減ってきたら交換しましょう。交換用タイヤに関しては当社カスタマーサービスにお問い合わせください。

●Worn out tires cause slipping or spinning. Replace with fresh tires. Contact your local dealer/agent for replacement tires.

●Abgefahrene Reifen verursachen Wegrutschen und Durchdrehen. Durch neue Reifen ersetzen. Bezuglich Ersatzreifen wenden Sie sich bitte an Ihren örtlichen Fachhändler.

●Des pneus usés causent dérapages et virevoltes du véhicule. Remplacer par des pneus neufs. Contacter le revendeur ou agent local pour se procurer des pneus de remplacement.



ADJUSTMENT
調整

★ホイールを止めているナットはプラグレンチを利用してはずします。また左側は逆ネジになっているので緩めるときは時計回りに回します。取り付ける時も左側は逆ネジの黒、右側は正ネジの銀色になっていますので間違えないようにします。タイヤをはずすと六角ハブと固定ピンが図のように組み合わっています。六角ハブには溝があり固定ピンがはまり込むようになっています。固定ピンは抜け落ちやすいので注意してください。固定ピンが抜け落ちると駆動力がタイヤに伝わらなくなります。固定ピンは予備パーツの中にも入っています。

★Use plug wrench to release wheel nut. Screw clockwise for wheels on left side. Note colors when attaching: silver - clockwise, black - counterclockwise. When detach tires, hex hub and shaft are assembled as shown in the picture. Hex hub has a groove for shaft. Be careful not to drop the shaft. Without shafts, rotation is not transmitted to tires. Some shafts are supplied as spares.

★Zum Lösen der Radmuttern den Kerzenschlüssel verwenden. An den Rädern auf der linken Seite im Uhrzeigersinn schrauben. Beim Anbringen auf die Farben achten: silbern - im Uhrzeigersinn, schwarz - gegen den Uhrzeigersinn. Falls die Räder abgenommen wurden, ist die Sechskantnabe und die Welle wie abgebildet zusammenzubauen. Darauf achten, dass die Welle nicht herausfällt. Ohne Welle gibt es keine Kraftübertragung zu den Rädern. Einige Wellen werden als Ersatzteile geliefert.

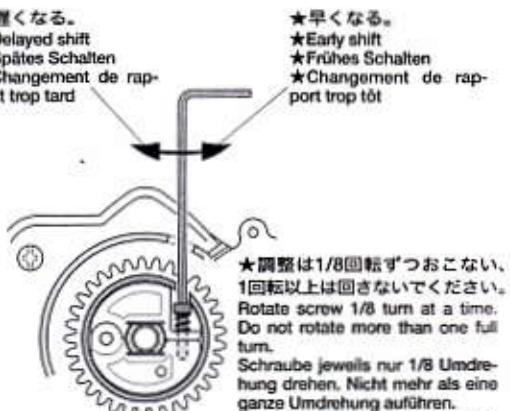
★Utiliser la clé à bougie pour enlever l'écrou de roue. Visser dans le sens horaire pour les roues côté gauche. Noter les couleurs : argent - sens horaire, noir - sens anti-horaire. Pour déposer les pneus, moyeux et axes sont assemblés comme montré sur la photo. Le moyeu a une rainure pour l'axe. Attention à ne pas perdre l'axe. Sans les axes, la rotation ne peut être transmise aux roues. Quelques axes de rechange sont fournis.

トランスミッションの変速タイミング調整

Adjusting transmission shift point
Einstellung des Schaltpunktes am Getriebe
Réglage du changement de vitesse



★遅くなる。
★Delayed shift
★Spätes Schalten
★Changement de rapport trop tard



★早くなる。
★Early shift
★Frühes Schalten
★Changement de rapport trop tôt

トランスミッションの変速タイミングは工場で調整済みです。ただし、燃料によってタイミングがずれたり、走行を長く続けることで再調整が必要になる場合があります。変速タイミングの遅れやその適正値を正しくつかむには経験が必要ですが、ここではわかりやすく変速しない場合についての調整を説明します。

症状1：1速のままで2速に変速しない。

原因：トランスミッションの2速調整ネジが締まりすぎている。

対策：トランスミッションの2速調整ネジを反時計回りに回してゆるめます。

症状2：2速に変速したままになる。（実際は1速から2速に変速しているが、回転してすぐに2速に切り換わるためこう感じる）

原因：トランスミッションの2速調整ネジがゆるんでいる。

対策：トランスミッションの2速調整ネジを時計回りに回して締め込みます。

調整方法

- ①エンジンを停止して冷ましておきます。スパーギヤカバー、エアクリーナー、ゴムキャップを外します。
- ②調整穴のぞき込み、スパーギヤを矢印方向に回し、アルミハブ側面の穴が見える位置で止めます。
- ③ブレーキディスクを矢印方向に回し、ビスの頭（銀色）を探します。
- ④1.5mm六角レンチを穴から差し込んで2速調整ネジを回して調整します。変速タイミングを遅らせる（ギヤチェンジを遅くする）にはネジを時計回りに1/8ずつ、変速タイミングを早める（ギヤチェンジを早くする）には反時計回りに1/8ずつ回します。全く変速しない場合は、まず1/2回転ずつ回し、適正なセッティングに近くなってきたら1/8ずつネジを回します。調整幅は徐々に小さくしていくのがコツです。1回調整することに、取り外したバーツを付けてRCカーを走行させ、変速タイミングを確かめてください。

注意：スパーギヤカバーはバチンと音がするまで、しっかりと押し込んで取り付けてください。また調整ネジは1回転以上回さないでください。ゆるめすぎるとビスの頭がアルミハブと干渉します。

Shift point of transmission has been pre-set at the factory. However, some re-adjustments may be necessary depending on the type of fuel used, or after extended period of use. In time, experience will make precise adjustments easier. The following is an easy to follow procedure on how to adjust the Wild Commando if it does not shift gears properly.

Problem: Stays in 1st gear and does not shift to 2nd gear or shifting from first to 2nd is too late.

Cause: 2-speed adjustment screw is too tight.

Remedy: Loosen 2-speed adjustment screw by rotating counter-clockwise.

Problem: Stays in 2nd gear (shifts from 1st to 2nd too early)

Cause: 2-speed adjustment screw is too loose.

Remedy: Tighten 2-speed adjustment screw by rotating clockwise.

●How to adjust the 2-speed transmission

- ① Shut down the engine and let it cool down. Remove spur gear cover, air cleaner and rubber grommet on transmission.
- ② Line up the hole on the aluminum clutch bell with the 2-speed adjustment screw on the clutch shoes by rotating the spur gear.
- ③ Rotate the brake rotors to align the adjustment hole with the adjustment screw.

④ Using a 1.5mm allen wrench, rotate the screw clockwise to delay the shift point (shift later) and counter clockwise to advance the shift point (shift earlier). If the shift point is close to the desired setting, avoid turning the adjustment screw more than 1/8 turn at a time. Start with 1/2 turn if the transmission is not shifting at all and make smaller increments as the correct setting becomes closer. Run the Wild Commando to check the shift point after each adjustment.

Notice: Snap on spur gear cover properly and firmly. Do not loosen 2-speed adjustment screw more than full 1 turn as it may contact aluminum clutch bell.

Der Schaltpunkt des Getriebes ist bereits werkseitig eingestellt. Abhängig vom verwendeten Kraftstoff kann jedoch Nachstellen erforderlich werden, ggf. auch nach längerer Einsatzdauer. Mit zunehmender Erfahrung wird präzises Einstellen leichter. Im Nachfolgenden wird eine einfache Vorgehensweise beschrieben, nach welcher der Wild Commando einzustellen ist, wenn das Getriebe nicht wie gewünscht schaltet.

Problem: Bleibt im 1. Gang und schaltet nicht in den 2. oder Schalten vom ersten in den 2. ist zu langsam.

Grund: Die Einstellschraube des Zweiganggetriebes ist zu fest.

Abhilfe: Die Einstellschraube des Zweiganggetriebes durch Drehung gegen den Uhrzeiger lockern.

Problem: Bleibt im 2. Gang (schaltet zu schnell vom 1. in den 2. Gang)

Grund: Die Einstellschraube des Zweiganggetriebes ist zu lose.

Abhilfe: Die Einstellschraube des Zweiganggetriebes durch Drehung im Uhrzeiger fester einstellen.

●Der Einstellvorgang

- ① Motor abstellen und abkühlen lassen. Die Abdeckung des Stirnrad, den Luftfilter und den Gummiring am Antrieb entfernen.
- ② Die Bohrung in der Aluminium-Kupplungsglocke mit der Einstellschraube des Zweiganggetriebes auf den Kupplungsbacken durch Drehen am Stirnrad in eine Linie bringen.
- ③ Arm Bremsrotor drehen, um die Einstell-Bohrung mit der Einstellschraube auf eine Linie zu bringen.
- ④ Unter Verwendung eines 1,5mm Schekantschlüssels die Schraube im Uhrzeigersinn drehen, um den Schaltpunkt hinauszuschieben (späteres Schalten) und gegen den Uhrzeiger, um ihn vorzuverlegen (früheres Schalten). Wenn der Schaltpunkt bereits nahe an der gewünschten Einstellung liegt, die Schraube nicht mehr als 1/8 Umdrehung auf einmal drehen. Wird überhaupt nicht geschaltet, bei 1 Umdrehung beginnen und bei Annäherung an die gewünschte Einstellung auf kleinere Stellschritte zurückgehen. Nach jeder Einstellung den Wild Commando zur Überprüfung des Schaltpunktes fahren lassen.

Anmerkung: Die Stirnradabdeckung passend und fest einschnappen lassen. Die Einstellschraube des Zweiganggetriebes nicht mehr als 1 ganze Umdrehung herausdrehen, sie könnte an der Kupplungsglocke streifen.

Le point de changement de rapport de la transmission a été pré-réglé lors de l'assemblage en usine. Néanmoins, il sera peut être nécessaire de le ré-ajuster en fonction du carburant que vous avez choisi ou après une longue période d'utilisation. Avec un peu d'expérience, des réglages précis deviendront plus aisés à réaliser. Ce qui suit est une procédure simple à réaliser au cas où le Wild Commando ne change pas de vitesse.

Problème: Reste en 1ère et ne passe pas en 2nde ou le passage de l'une à l'autre est trop lent.

Cause: La vis de réglage de la 2nde vitesse est trop serrée.

Remède: La desserrer en tournant dans le sens horaire.

Problème: Reste en 2nde (le passage de la 1ère à la 2nde trop tôt).

Cause: La vis de réglage de la 2nde vitesse n'est pas assez serrée.

Remède: La serrer en tournant dans le sens anti-horaire.

●Réglage

- ① Arrêter le moteur et le laisser refroidir. Enlever le carter de la couronne, le filtre à air et le capuchon en caoutchouc situé sur le capot de la transmission.
- ② Faire tourner la couronne comme illustré pour aligner le trou dans le moyeu aluminium situé à l'intérieur avec l'orifice d'observation situé sur le capot de la transmission.
- ③ Faire tourner le disque de frein pour trouver la tête de vis à travers le trou de réglage.
- ④ Tourner la vis pointue avec la clé Allen 1,5mm pour effectuer le réglage. Tourner dans le sens horaire pour retarder le passage au rapport supérieur, anti-horaire pour l'avancer. Si le point de passage est proche du réglage recherché, procéder par pas de 1/8ème de tour. Si le changement de vitesse ne se fait pas du tout, commencer par tourner d'1/2 tour puis, ajuster par angles de plus en plus petits au fur et à mesure que le réglage recherché se rapproche. Utiliser le Wild Commando après chaque réglage afin de tester le changement de rapport.

Note: Une fois le réglage terminé, ré-installer les pièces dans leurs positions d'origine. Ne jamais tourner la vis de réglage de plus d'un tour complet car elle rentreraient en contact avec le moyeu aluminium à l'intérieur de la transmission.

キャブレターの調整にはご注意ください！

調整に自信のない方は当社カスタマーサービスにご相談ください。

●キャブレターの調整

ワイルドコマンドーのキャブレターは工場で標準位置に調整されていますが、走行を長く続ければ、キャブレターの再調整が必要になる場合があります。アイドリングの回転数が高くなる場合、低すぎたエンジンが止まる場合、またタイプの異なる燃料を使用する場合はキャブレターを再調整する必要があります。キャブレターには3ヶ所の調整箇所があります。1つはキャブに送られる燃料の量を多くしたり少なくしたりするニードルバルブ、2つ目はアイドリング時（スロットルを操作しない状態）の空気の量を調整してエンジン回転数を調整するアイドリング調整ネジ、そしてアイドリング時の混合気を調整してエンジンの安定性を高めるスローニードルがあります。

●Adjusting carburetor

The Wild Commando's carburetor has been pre-adjusted to the proper position at the factory. However, some re-adjustments may be necessary after operating for an extended period of time. If the idling RPM is too high or too low, or when changing the type of fuel used, re-adjustment may be necessary. The carburetor has 3 adjustment points, (1) Needle valve that works to adjust thickness of fuel at mid to full throttle, (2) Idle adjustment screw that controls the minimum carburetor opening at idle and (3) Idle needle screw that maintains fuel mixture ratio from idle to mid throttle.

●Einstellung des Vergasers

Der Vergaser des Wild Commando ist bereits auf Werk richtig eingestellt. Nach längerer Einsatzdauer kann jedoch Nachstellen erforderlich werden. Falls die Leerlaufdrehzahl zu hoch oder zu niedrig ist, oder eventuell der Kraftstofftyp gewechselt wurde, kann Nachstellen erforderlich sein. Der Vergaser hat drei Einstellpunkte: (1) das Düsenadel-Ventil, das die Anreicherung des Gemisches von Halb- bis Vollgas regelt, (2) die Leerlauf-Einstellschraube, welche den kleinsten, der Leerlaufdrehzahl zugeordneten, Lufteinlass am Vergaser festlegt und (3) die Schraube der Leerlaufnadel, welche das Verhältnis der Gemischbildung von Leerlauf bis Halbgas bestimmt.

●Réglage du carburateur

Le carburateur du Wild Commando a été pré-réglé lors de l'assemblage en usine. Néanmoins, il sera peut être nécessaire de le ré-ajuster après une longue période d'utilisation. Un nouveau réglage sera nécessaire si le ralenti est trop haut ou trop bas, ou si vous changez de type de carburant. Le carburateur possède trois points de réglage: (1) le pointeau qui permet de régler l'arrivée de carburant entre mi-gaz et pleins gaz, (2) la vis de réglage du ralenti qui contrôle l'ouverture minimum de l'admission d'air du carburateur au ralenti et (3) la vis aiguille qui maintient les proportions du mélange air/carburant entre ralenti et mi-gaz.

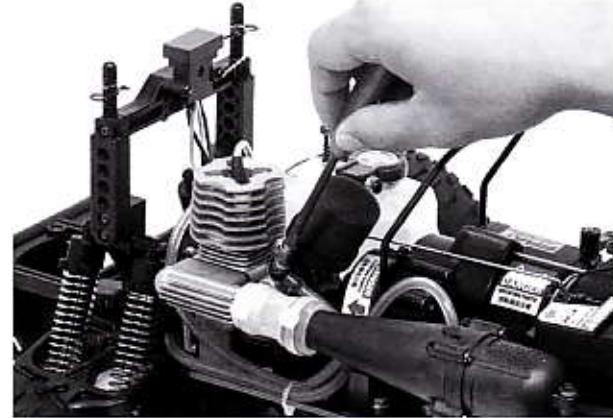
■ニードルバルブの微調整

●混合気中の燃料比率が多い状態（濃い状態）

症状：エンジンの発熱量は少なく負担も少ないのですが、青白い排気が多く出て、スロットルのレスポンス（反応）が悪くなり、車の進歩時に若干もたつく感じになります。

対策：スロットルトリムを調整してサーボがニュートラル位置にあることを確かめます（10ページのステップ4参照）。調整はエンジンをかけたままでおこないます。ニードルバルブを時計回りに1/12(30度)ずつ回しながら、走行テストを繰り返すと、徐々にスロットル・レスポンスが上がってきます。ただし、最高速に達したときエンジン音がとぎれて息絶ぎをするようなら燃料が薄すぎる状態です。このような時はすぐに走行をやめ、ニードルバルブを1/2回転戻し（反時計回り）再調整します。エンジンが息絶ぎをおこさず、スロットル・レスポンスがいい位置が適正です。

注意：燃料が薄すぎる状態で走行を続けるとエンジンがオーバーヒートして、最悪の場合エンジンが焼き付いて壊れます。



●混合気中の燃料比率が少ない状態（薄い状態）

症状：走行し始めからエンジンが息絶ぎをおこし、思うように回転が上がらないになります。このような状態はエンジンにとって大変危険で、ひどい場合は数メートル走行しただけでエンジンが焼き付くことがあります。ただちに走行を中止してエンジンを停止します。

対策：スロットルトリムを調整してサーボがニュートラル位置にあることを確かめます（10ページのステップ4参照）。エンジンを停止させた状態でニードルバルブを反時計回りに1/2(180度)回し、燃料が多い状態（濃い状態）にしてから適正調整をおこないます。これは燃料が薄い状態が続くとエンジンを壊してしまうおそれがあるので、燃料が多い状態から再調整するほうがエンジンにとって負担がかからないのです。いったんエンジンをさましてから、エンジンを始動し上記の濃い状態と同じように再調整します。

●Adjusting Needle valve

●Fuel mixture has a large amount of fuel in proportion to air (Rich fuel mixture).

Problem: This condition is safe for the engine, keeping the engine running cooler. In this condition, a thick blue smoke will exit the exhaust and reduced throttle response as well as lower engine RPM.

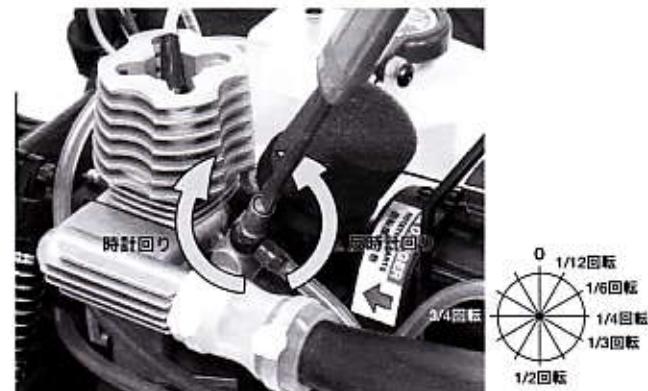
Remedy: Check throttle trim on transmitter and set the servo to the neutral position. Adjustments can be done while the engine is running. Turn the Needle valve 1/8 turn clockwise at a time and run the Wild Commando to check its throttle response after each adjustment. If there is little or no smoke exiting the exhaust and the engine begins to hesitate, the fuel mixture is too lean. In this case, turn Needle valve 1/2 turn counter-clockwise and test drive again. Adjusting to proper position will enable stable engine revolution and throttle response.

Notice: Operating the engine under a lean condition will result in damage to the engine.

●Fuel mixture has a small amount of fuel in proportion to air (Lean fuel mixture).

Problem: A lean mixture will overheat the engine and will result in power loss. Little or no blue smoke and a high pitch operating tone can identify a lean condition. Operating the engine under a lean condition will result in serious damage to the engine. The engine can be damaged even after running lean for only a few meters. Shut down engine immediately.

Remedy: Check throttle trim on transmitter and set the servo to the neutral position. Turn the Needle valve 1/2 turn counter-clockwise to create a "Rich" condition. Then, follow the previous procedure above. Adjusting from a "Rich" condition is not harmful to the engine. Allow adequate cool down before restarting the tuning procedure.



■Einstellung des Düsenadel-Ventils

●Das Kraftstoffgemisch besitzt im Verhältnis zur Luft einen hohen Anteil Kraftstoff (fettes Gemisch).

Problem: Diese Verhältnisse sind für den Motor auf der sicheren Seite, der Motor wird nicht so warm. In diese Einstellung kommt dichter, blauer Rauch aus dem Auspuff und vermindertes Annehmen von Gas sowie niedrigeres Drehzahl des Motors sind die Folge.

Abhilfe: Den Gastrinn am Sender überprüfen und auf Neutralstellung des Servos achten. Die Einstellung wird bei laufendem Motor vorgenommen. Die Düsenadel jeweils 1/8 Umdrehung im Uhrzeigersinn drehen und den Wild Commando fahren lassen, um die Auswirkung nach jeder Einstellung zu überprüfen. Falls nur wenig oder kein Rauch aus dem Auspuff austritt und der Motor zu stottern beginnt, ist das Kraftstoffgemisch zu mager. Ist dies der Fall, die Düsenadel Umdrehung gegen den Uhrzeiger drehen und erneut fahren. Eine exakte Einstellung ergibt eine stabile Motordrehzahl und gutes Ansprechen auf Gasgeben.

Anmerkung: Längeres Betreiben des Motors mit zu magerem Gemisch führt zur Beschädigung des Motors.

●Das Gemisch hat im Verhältnis zum Luftdurchsatz einen geringen Kraftstoffanteil (Gemischbildung).

Problem: Ein mageres Gemisch führt zur Überhitzung des Motors und bewirkt Leistungseinbuße. Wenig oder nicht blauer Rauch und ein hoher Betriebsstrom kennzeichnen diesen Zustand. Betreiben des Motors mit zu magerem Gemisch führt zur Beschädigung des Motors. Der Motor kann bereits nach nur wenigen Metern Fahrt mit zu magerer Einstellung beschädigt sein. Den Motor sofort abstellen.

Abhilfe: Den Gastrinn am Sender überprüfen und auf Neutralstellung des Servos achten. Die Düsenadel Umdrehung gegen den Uhrzeiger drehen, um die Verhältnisse „fett“ zu erreichen. Dann entsprechend vorheriger Prozedur (wie oben) vorgehen. Einstellen aus dem fetten Bereich kommt für den Motor ungefährlich. Vor einer Neuinhalte des Einstellvorgangs den Motor gut abkühlen lassen.

■Réglage du pointeau

●Le mélange possède une quantité de carburant importante par rapport à l'air. (mélange riche).

Problème: Un mélange riche est sûr pour le moteur et lui permet d'être bien refroidi. Il se caractérise par une fumée bleutée sortant du pot d'échappement, une réponse molle de la manette des gaz et un nombre de tours moteur par minute bas.

Rémedie: Vérifier la commande de trim des gaz et la télécommande et mettre le servo au neutre. Le réglage peut s'effectuer le moteur en marche. Tourner le pointeau par pas d'1/8° de tour à la fois dans le sens horaire et faire rouler le Wild Commando pour vérifier la réponse de la manette des gaz après chaque modification du réglage. S'il n'y a pas ou peu de fumée sortant du pot d'échappement et que le moteur commence à tousser, c'est que le mélange n'est pas assez riche. Dans ce cas, tourner le pointeau d'1/2 tour dans le sens anti-horaire et recommencer à faire rouler le modèle. Un ajustage optimum permettra un fonctionnement du moteur stable ainsi qu'une bonne réponse de la manette des gaz.

Attention: Un mélange pauvre entraînera des dommages au moteur.

●Le mélange possède une quantité de carburant faible par rapport à l'air. (mélange pauvre).

Problème: Un mélange pauvre entraînera une surchauffe du moteur et une perte de puissance. Il se caractérise par peu ou pas de fumée bleutée et un niveau sonore de fonctionnement élevé. Faire tourner le moteur avec un mélange trop pauvre entraînera des dommages sérieux au moteur. Il peut même être endommager même après avoir roulé seulement quelques mètres. L'arrêter immédiatement.

Remède: Vérifier la commande de trim des gaz et la télécommande et mettre le servo au neutre. Tourner le pointeau d'1/2 tour dans le sens anti-horaire pour obtenir un mélange "riche". Suivre ensuite la procédure exposée ci-dessus. Un mélange riche n'est pas dangereux pour le moteur. Le laisser bien refroidir avant de le redémarrer et de recommencer la procédure de réglage.

■アイドリング調整ネジの調整

このネジはアイドリングが高い場合、または低い場合に1/8回転ずつ回して調整します。送信機のスロットルトリムを知らず知らずのうちに動かしてしまう場合が多いので、スロットルトリムを回してスロットルサーボをニュートラルの位置(10ページ参照)にしてから調整します。

●アイドリングが高い場合

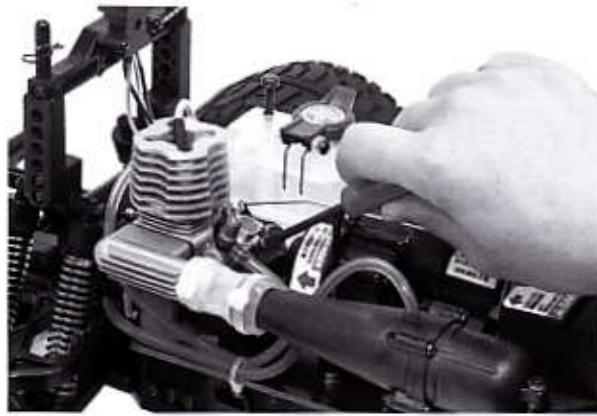
症状：エンジン音(回転数)が高く、車体が走り出してしまう状態。

対策：車体をしっかりとした台の上に置き、キャブレターにゴミが入らないように注意しながら、エアクリーナーを取り外します。アイドリング調整ネジを反時計回りに1/8回転ずつ回し、タイヤが回り出さない位置に調整します。

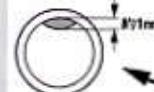
●アイドリングが低い場合

症状：エンジンはかかるが不安定ですぐに止まってしまう。または走行させた後アイドリング状態になるとエンジンが停止する。

対策：キャブレターにゴミが入らないように注意しながら、エアクリーナーを取り外します。アイドリング調整ネジを時計回りに1/8回転ずつ回してエンジンが停止しない程度の位置に調整します。



■アイドリング調整ネジの初期状態は図のようにキャブレターの吸い込み口からのぞくと約1mmの隙間ができる状態です。調整の目安にしてください。



■When initially setting the idle adjustment screw on the carburetor, the air intake should have a 1mm opening (factory setting). Refer to the illustration when making adjustments.

■Als Anfangswert für die Leerlauf-Einstellschraube sollte der Lufteinlass am Vergaser einen Spalt von 1mm bilden (werkseitige Einstellung). Zum Einstellen die Abbildung beachten.

■Lors du premier réglage de la vis de ralenti sur le carburateur, l'ouverture de la prise d'air du carburateur doit être de 1mm (pré-réglage d'usine). Se référer à l'illustration lors de l'ajustage.

■Adjusting Idle adjustment screw

Adjust Idle adjustment screw if the engine idles too high or low. Note: Set the Throttle trim on transmitter to the neutral position (see page 10).

●Idle is too fast

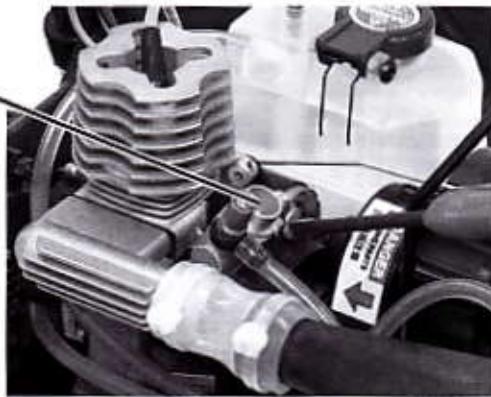
Problem: When idling, the engine RPM is so high that Wild Commando starts to run without applying throttle via transmitter.

Remedy: Put the Wild Commando on a stable stand and remove air cleaner (note not to let dust into the carburetor). Adjust the Idle adjustment screw counter-clockwise 1/8 turns at a time to bring the idle speed down.

●Idle is too slow

Problem: When idling, the engine RPM is unstable and sometimes stalls.

Remedy: remove the air cleaner (note not to let dust into the carburetor). Adjust idle adjustment screw clockwise 1/8 turns at a time to bring the idle speed up.



■Regulieren der Leerlauf-Einstellschraube

Die Leerlauf-Einstellschraube nachregeln, wenn der Leerlauf des Motors zu hohe oder zu niedrige Drehzahl hat. Achtung: Der Gastrimm am Sender muss auf neutral gestellt werden (siehe Seite 10).

●Zu hohe Leerlaufdrehzahl

Problem: Im Leerlauf ist die Motordrehzahl so hoch, dass das RC-Auto ohne Kontrolle durch den Sender losfährt.

Abhilfe: Den Wild Commando auf einen festen Stand stellen und den Luftfilter abnehmen (darauf achten, dass kein Schmutz in den Vergaser gelangt). Zur Verringerung der Leerlauf-Drehzahl die Leerlauf-Einstellschraube durch jeweiliges Zurückdrehen um 1/8 Umdrehung gegen den Uhrzeiger nachstellen.

●Zu niedrige Leerlaufdrehzahl

Problem: Die Motordrehzahl im Leerlauf ist nicht gleichmäßig und der Motor stirbt manchmal ab.

Abhilfe: Den Luftfilter abnehmen (darauf achten, dass kein Schmutz in den Vergaser gelangt). Zum Erhöhen der Leerlaufdrehzahl die Leerlauf-Einstellschraube jeweils um 1/8 Umdrehung im Uhrzeiger weiterdrehen.

■Réglage de la vis du ralenti

Régler cette vis si le ralenti est trop haut ou trop bas. S'assurer que la commande de trim des gaz de la télécommande est au neutre (voir page 10).

●Ralenti trop haut

Problème: lorsque le ralenti est trop haut, la voiture R/C commence à rouler avant d'utiliser la télécommande.

Remède: Mettre le Wild Commando sur un support stable et retirer le filtre à air (ne pas laisser de poussière entrer dans le carburateur). Régler la vis de ralenti par pas d'1/8" de tour à la fois dans le sens anti-horaire afin d'abaisser le ralenti.

●Ralenti trop bas

Problème: Le moteur a un régime instable et parfois, cale.

Remède: Retirer le filtre à air (ne pas laisser de poussière entrer dans le carburateur). Régler la vis de ralenti par pas d'1/8" de tour à la fois dans le sens horaire pour augmenter le ralenti.

■スローニードルについて

スローニードルはアイドリング時の混合気の量を調整するもので締め込むと混合気は薄くなりエンジンの回転が上がります。逆にゆるめればエンジンの混合気は濃くなりエンジンの回転数は下がっていきます。これらの操作は極端に調整すればいずれの場合もエンジンが止まってしまいます。またこの調整は車の発進時に大きく左右し、正しく調整すれば発進時のレスポンスが向上します。

ただし、調整は大変難しく、かなりエンジンの知識がないと調整できません。このためスローニードルは工場出荷時に適正状態に調整されていますので通常は調整の必要はありません。

■Idle needle screw

Idle needle screw controls the fuel mixture ratio from idle to mid throttle. When tightened, the fuel mixture becomes "Leaner" and engine RPM increases. When loosened, fuel mixture becomes "Richer" and engine RPM reduces. Adjusting the idle needle screw will become easier with experience. It is already set in factory position and re-adjusting by users is usually not necessary.



■Schraube der Leerlaufnadel

Die Schraube der Leerlaufnadel regelt das Verhältnis der Gemischbildung vom Leerlauf bis Halbgas. Beim Einschrauben wird das Kraftstoffgemisch "magerer" und die Motordrehzahl steigt an. Beim Herausschrauben wird das Gemisch "fetter" und die Motordrehzahl geht zurück. Das Einstellen der Schraube der Leerlaufnadel wird mit zunehmender Erfahrung leichter. Sie ist bereits im Werk eingestellt und ein Nachregeln durch den Benutzer ist im Allgemeinen nicht erforderlich.

■Vis aiguille de ralenti

La vis aiguille contrôle les proportions du mélange air/carburant entre mi-gaz et pleins gaz. Lorsqu'elle est serrée, le mélange devient plus "pauvre" et le nombre de tours moteur par minute augmente. Lorsqu'elle est desserrée, le mélange devient plus "riche" et le ralenti du moteur s'abaisse. Le réglage de la vis aiguille de ralenti deviendra plus aisément avec un peu d'expérience. Il a déjà été effectué en usine et aucune modification ne sera en général nécessaire.

★これがスローニードルです。調整には付属のレンチを使用します。
★Shown above is the idle needle screw. When adjusting, use the wrench supplied in the kit.

★Oben ist die Schraube der Leerlaufnadel abgebildet. Zum Einstellen den im Bausatz mitgelieferten Schlüssel verwenden.

★La vis aiguille de ralenti est indiquée ci-dessus. Lors du réglage, utiliser la clé fournie dans la boîte.

誤ってキャブレターの各調整ネジをさわってしまった場合

Carburetor resetting

Neueinstellung des Vergasers

Modification du réglage du carburateur

重要!
Important!
Wichtig!

□キャブレターの各調整ネジは調整が大変難しく、誤って動かしてしまうとエンジンが不安定になったり、最悪の場合エンジンを壊してしまうおそれもあります。このような場合キャブレターの調整を工場出荷時に戻すことができます。下の調整法を参考に初期化をおこなってください。

■キャブレターの初期化

キャブレターの再調整は、キャブレターを初期状態（工場出荷時の標準位置）に戻すことで、簡単・安全におこなうことができます。これは使用する燃料によって違うので、以下の説明をしっかりと読んで理解してください。

●TG フューエル3000 プレミアムの場合

初期状態はTG フューエル3000 プレミアムで調整されています。ここでは大きく狂ってしまった初期状態に戻したい場合や、TG フューエル2000に合わせて調整した後、もとに戻したい場合を想定します。

○ニードルバルブの調整

まず、エンジンを停止した状態でニードルバルブをいっぱいに締め込み（時計回り）します。（注：ニードルバルブはビスではないので思いきり締め込まないでください。キャブレターが壊れます。）この位置から1回転と3/4回転戻した（反時計回り）位置が初期状態です。エンジンを始動させてニードルバルブを微調整し、適正の状態になったらアイドリング調整もおこなってください。

○アイドリング調整ネジ

エンジンを停止した状態でエアクリーナーをはずし、キャブレターの開度（吸入口の隙間）が約1mmになるように調整します。（詳しくは22ページを参照）

○スローニードル

エンジンを停止した状態でスローニードルをいっぱいに締め込み（時計回り）します。（注：スローニードルはボルトではないので思いきり締め込まないでください。キャブレターが壊れます。）この位置から1回転と1/4回転戻した（反時計回り）位置が初期状態です。

●TG フューエル2000の場合

TG フューエル2000はオイル成分が多く、TG フューエル3000 プレミアムに比べてパワーは若干劣りますが、エンジンの焼き付きがおこりにくい安全性の高さが特長です。この燃料を使う場合はニードルバルブの再調整が必要です。

○ニードルバルブの調整

エンジンを停止した状態でニードルバルブをいっぱいに締め込み、この位置から1回転と5/8回転戻した位置が標準状態です。エンジンを始動させてニードルバルブを微調整し、適正の状態になったらアイドリング調整もおこなってください。

○アイドリング調整ネジ

このネジの調整はTG フューエル3000 プレミアムと同じです。（詳しくは22ページを参照）

○スローニードル

このネジの調整はTG フューエル3000 プレミアムと同じです。

□Incorrect carburetor adjustment will cause engine trouble, and in the worst case, the engine may be damaged. If needed, reset the carburetor adjustment. Refer to following diagram.

《Carburetor re-setting》

Carburetor re-setting methods differ depending on the fuel you use.

●Returning mixture needles to factory setting**○Adjusting Needle valve**

Shut down the engine and fully tighten Needle valve Clockwise. (Do not tighten by force. Carburetor may be damaged) Then loosen 1 and 3/4 turn counter-clockwise (factory setting position). Start engine and adjust idle.

○Idle adjustment screw

Shut down engine and remove air cleaner. When first setting the Idle adjustment screw, the carburetor air intake should have a 1mm opening (also see page 22).

○Idle needle screw

Shut down engine and fully tighten the Idle needle screw clockwise. (Do not tighten by force) Then loosen 1 and 1/4 turn counter-clockwise. This position is the factory setting.

□Fehlerhafte Einstellung des Vergasers kann Probleme am Motor verursachen und diesen im schlimmsten Fall beschädigen. Falls erforderlich die Vergasereinstellung neu vornehmen. Das nachfolgende Schaubild beachten.

《Neueinstellung des Vergasers》

Die Methoden zur Neueinstellung des Vergasers sind vom verwendeten Kraftstoff abhängig.

●Zurückführen der Gemisch-Aufbereitungsnadel auf die Werkseinstellung.**○Einstellung der Düsenadel**

Den Motor abstellen und die Düsenadel im Uhrzeigersinn ganz einschrauben. (Nicht mit Gewalt einschrauben, der Vergaser könnte beschädigt werden) dann gegen den Uhrzeiger 1 und 1/4 Umdrehung herausdrehen (die Einstellung ab Werk). Den Motor starten und den Leerlauf einstellen.

○Leerlauf-Einstellschraube

Den Motor abstellen und den Luftfilter abnehmen. Als Anfangseinstellung sollte der Einlass am Vergaser einen Luftspalt von 1mm aufweisen (siehe auch Seite 22).

○Schraube der Leerlaufnadel

Den Motor abstellen und die Schraube der Leerlaufnadel im Uhrzeigersinn ganz einschrauben. (Nicht mit Gewalt einschrauben). Dann 1 und 1/4 Umdrehung gegen den Uhrzeigersinn herausschrauben. Dieses ist die Einstellung ab Werk.

□Un réglage incorrect du carburateur entraînera des ennuies mécaniques et dans le pire des cas, une casse moteur. Si nécessaire, recommencer le réglage du carburateur. Se référer aux explications qui suivent.

《Modification du réglage du carburateur》

Le réglage du carburateur varie en fonction du carburant utilisé.

●Retour au réglage d'usine du pointeau**○Réglage du pointeau**

Arrêter le moteur et semer à fond le pointeau dans le sens horaire (Ne pas forcer. Le carburateur pourrait être endommagé). La desserer ensuite dans le sens anti-horaire d'1 tour 3/4 (pré-réglage d'usine). Démarrer le moteur et régler le ralenti.

○Vis de réglage du ralenti

Arrêter le moteur et retirer le filtre à air. Lors du premier réglage de la vis de ralenti, l'ouverture de la prise d'air du carburateur doit être de 1mm (voir aussi page 22).

○Vis aiguille de ralenti

Arrêter le moteur et semer à fond la vis aiguille de ralenti dans le sens horaire (Ne pas forcer). La desserer ensuite dans le sens anti-horaire d'1 tour 1/4. Cette position correspond à celle pré-réglée en usine.

予備パーツのご利用法について

Spare parts
Ersatzteile
Pièces détachées

●このキットには、ユニバーサル部品、ボディマウント、6mmアジャスター、ブレーキディスク、スナップピン、エアクリーナー、各種ビス、シャフト、ナイロンバンドなどがスペアパーツとして付属しています。これらのパーツは比較的簡単に交換できます。交換法および使用法は以下に示しましたのでご利用ください。その他の部品につきましては当社カスタマーサービスにお問い合わせください。

●This kit contains universal joints, body mounts, 6mm adjusters, brake disc, snap pins, screws & nuts, shafts, and bands. Read following instruction for replacement. Contact your local dealer/agent for parts not described in instructions.

●Dieser Bausatz enthält Kardangelenke, Karosseriehalter, 6mm Distanzstücke, Bremsscheibe, Federklammern, Schrauben und Muttern, Wellen und Binder. Lesen Sie bezüglich des Austausches die nachfolgende Anleitung. Wenden Sie sich bezüglich weiterer Teile an Ihren örtlichen Fachhändler.

●Ce kit contient des pièces courantes : cardans universels, supports de carrosserie, chapes 6mm, disque de frein, épingle de carrosserie, vis et boulons, axes, bandes etc. Lire les instructions pour leur remplacement. Contacter le revendeur ou agent local pour les pièces spécifiques.

フロント、リヤボディマウントの交換とダンバースペーサーの取り付け

Changing front/rear body mount

Austausch vordere/hintere Karosseriehalterung

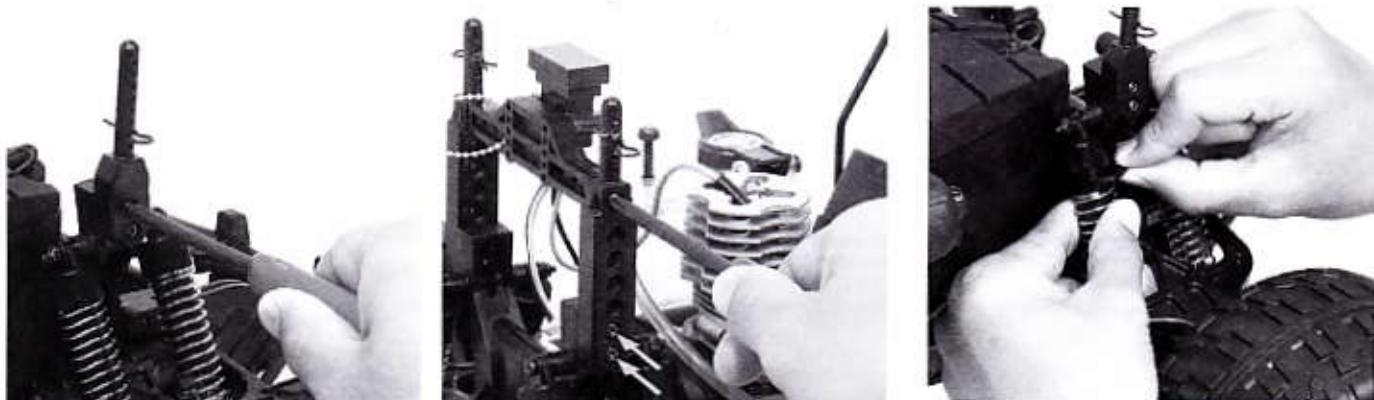
Changement des supports de carrosserie avant/arrière

●付属のK部品とV部品を使って前後ボディマウントとK1の交換ができます。フロントボディマウントは2本のネジを取り外し、右がK3、左はK4に交換します。スナップピンはもとあった場所に付け替えます。リヤボディマウントは3本のネジを取り外しV1に交換します。交換後はフロント同様スナップピンをもとに戻します。またダンバースペーサーは好みに合わせて前後どちらかのダンバーに取り付けてください。

●Adjust front/rear body mount and starter plug base, using K-parts. Take out two screws from front body mount, then replace with K3 for right side, K4 for left side. Transfer snap pin in original position. Take out three screws from rear and replace.

●Die vordere/hintere Karosseriehalterung und den Sockel für den Starterzapfen mit den K-Teilen anpassen. Zwei Schrauben aus der Karosseriehalterung herausdrehen, dann auf der rechten Seite mit K3, auf der linken mit K4 ersetzen. Die Federklammer wieder an der ursprünglichen Stelle einrasten. Hinten drei Schrauben herausdrehen und ersetzen.

●Régler les supports de carrosserie avant/arrière et la platine de démarrage au moyen des pièces K. Sortir les deux vis des supports avant et remplacer les avec K3 côté droit et K4 côté gauche. Remettre l'épingle dans sa position d'origine. Sortir les trois vis à l'arrière et remplacer.



アジャスターの交換

Changing adjusters

Wechseln des Einstellstücks

Changement de chapes



1. 6mmアジャスターは調整などを繰り返すうちにゆるくなってくるので交換します。アジャスター部分をラジオベンチなどでつかんでひねりながらはずします。

Replace if adjuster becomes loose. Take apart with long nose pliers.

Wechseln, wenn das Einstellstück locker wird. Mit einer Spitzzange auseinandernehmen.

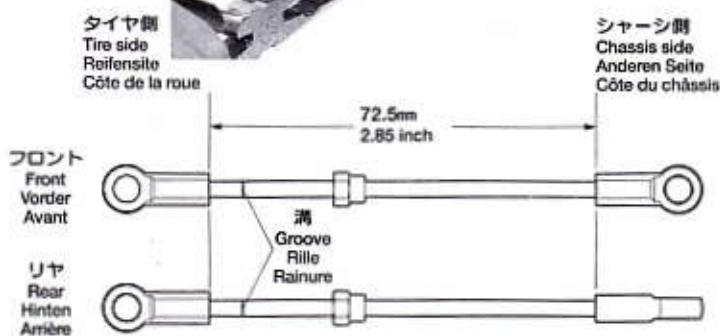
Remplacer si la chape prend du jeu. Sortir la chape avec des pinces à becs longs.

2. 6mmアジャスターは図の長さに調整して取り付けます。アジャスターのロッドはシャフトの溝がある側が逆ネジなので注意してください。またシャーシ側タイヤ側の取り付け向きもあるので気を付けましょう。

Adjust to the length as shown. Counterclockwise screw is on the side of adjuster rod which has groove on adjuster rod. Note placement: chassis side and tire side.

Auf die abgebildete Länge einstellen. Die Verschraubung gegen den Uhrzeigersinn ist auf der anderen Seite des Einstellstücks, das im Entstiegslösung eine Ausnahme hat. Auf Anordnung achten: Fahrgestellseite und Reifenseite.

Ajuster la longueur comme montré. La vis sens anti-horaire est du côté de la biellette qui a une rainure. Noter l'orientation : côté du châssis et côté de la roue.



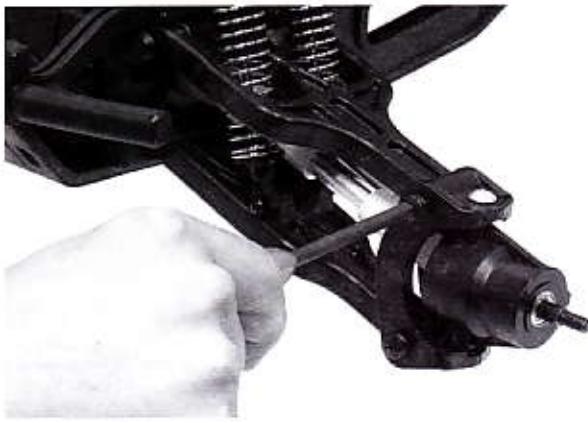
ドライブシャフトの交換

Changing drive shaft

Auswechseln der Achswelle

Changement de cardan

- ドライブシャフト部にはエンジンからの強力なパワーとタイヤからの大きな摩擦によって、回転しようとする力と押さえようとする摩擦でジョイント部分に大きな力がかかります。これらが破損した場合は交換してください。予備バーツとして左右のユニバーサル部品が2本ずつ付属します。ただしジョイントシャフト、クロスジョイント、E-リングシャフト、44mmドライブシャフトは車体についていたものをそのまま使います。前後左右とも以下の方法で交換できますがホイールアクスルには左右があり、右が銀、左は黒なので注意しましょう。
- Joint area of drive shaft which controls engine rotation and tire friction incur tremendous force when in operation. Replace parts if they are damaged. Two pairs of universal joints are supplied in this kit. Make use of original metal parts. Read detailed instructions below. Note colors of wheel axle: left for black, right for silver.
- Im Gelenkbereich der Achswelle, welche Rückwirkung auf die Motorumdrehung und die Reifenreibung hat, wirken während der Fahrt enorme Kräfte. Ersetzen Sie Teile, die Verschleiß aufweisen. Mit diesem Bausatz werden zwei Paar Kardangelenke geliefert. Verwenden Sie ausschließlich die Originalmetallteile. Hierzu untenstehende genaue Anweisungen lesen. Auf die Farben von Rad und Achse achten: links für schwarz, rechts für silber.
- Sur un véhicule à grosses roues tout terrain, les cardans sont très sollicités et sont sujets à usure. Il est impératif de les changer dès qu'ils présentent trop de jeu. Deux paires de cardans universels sont fournies dans le kit. Lire les instructions ci-dessous. Noter la couleur des axes de roues : noir à gauche et argent à droite.



1. アップライトを止めている上部のスクリューピンをはずします。
Detach upper screw pin holding the upright.
Den oberen Schraubzapfen der Achsschenkelhalterung herausschrauben.
Enlever l'axe supérieur maintenant la fusée.



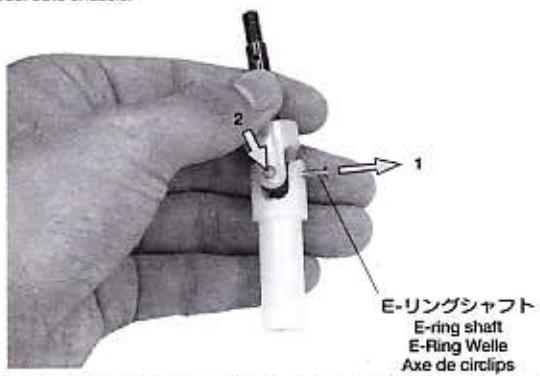
2. スクリューピンを抜くとアッパーームがはずれてタイヤ側のユニバーサルが抜けるので図のように44mmドライブシャフトごと引き抜きます。
Removing upper arm, universal joint of tire side is released. Remove along with drive shaft. Take whole main drive shaft out of the arm.
Wird der obere Querlenker entnommen, wird das zugehörige Kardangelenk freigelegt. Zusammen mit Achswelle herausnehmen. Die gesamte Hauptantriebswelle herausnehmen.
En levant le triangle supérieur, le demi-cardan universel côté roue est libéré. Sortir le demi-cardan de la fusée.



3. シャーシ側のシャフトは2.6×14mmスクリューピンでとまっているので、六角レンチ小で緩め引き抜きます。
Release the grub screw, then pull out universal joint of chassis side, using wrench (small).
Die Madenschraube lösen, dann das Kardangelenk auf der Fahrgestellseite mit einem kleinen Schraubenschlüssel herausziehen.
Au moyen de la clé Allen (petite), desserrer la vis pointeau et sortir le demi-cardan universel côté châssis.



4. それぞれのユニバーサルは1.5mmのE-リングでとまっているので付属のE-リング工具で取り外します。この時E-リングを飛ばさないように注意しましょう。
Remove E-ring using E-ring setter. Be careful not to snap off E-ring.
Den E-Ring mit einer E-Ring-Abzieher entfernen. Darauf achten, dass der E-Ring nicht davonspringt.
Enlever le circlip au moyen de l'outil approprié. Ne pas tordre le circlips.



5. 図のようにE-リングを片側だけはずせばE-リングシャフトがはずせます。このシャフトをはずせばジョイントシャフトも押せば抜けるのでジョイント部はすべて分解できます。

Remove E-ring on one side as shown. E-ring shaft, cross joint, and joint shaft can be removed.
Den E-Ring wie abgebildet auf einer Seite abziehen. E-Ring-Welle, Kreuzgelenk und Kreuzgelenkwelle können entfernt werden.

Tirer sur le circlip de l'autre côté de l'articulation comme montré. L'axe des circlips, la pièce d'accouplement et son axe peuvent alors être séparés.



6. 車体側のユニバーサル部も同様に分解できます。組み立てる時は図の位置にE-リングシャフトが刺さるのでクロスジョイントの穴とジョイントシャフトの穴を合わせて組み立てます。

When assembling, make sure to match holes of joint and joint shaft.
Beim Zusammenbau darauf achten, dass die Ausnehmungen des Kreuzgelenks und der Kreuzgelenkwelle zueinander fließen.
En ré-assemblant, bien aligner la pièce d'accouplement avec les demi-cardans pour insérer les axes.

ブレーキディスクの交換

Changing brake disc

Auswechseln der Brems Scheibe

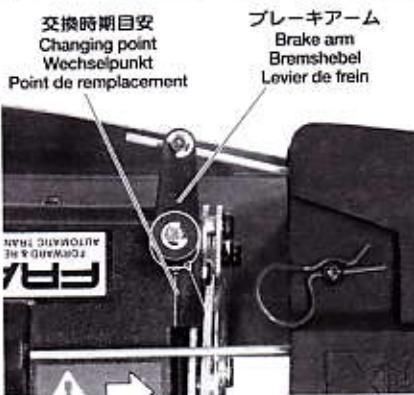
Changement des disques de frein

●ブレーキディスクが摩耗していくと、ブレーキが利きにくくなるばかりでなく、バックしなくなつて危険な状態になります。交換の目安はミッションにあるブレーキアームの目盛りでおこないます。送受信機のスイッチをONにします。スロットルトリガーをブレーキ(バック)にしたとき、この目盛りが図の位置にきたら交換が必要です。ブレーキディスク以外の部品につきましては当社カスタマーサービスにお問い合わせください。

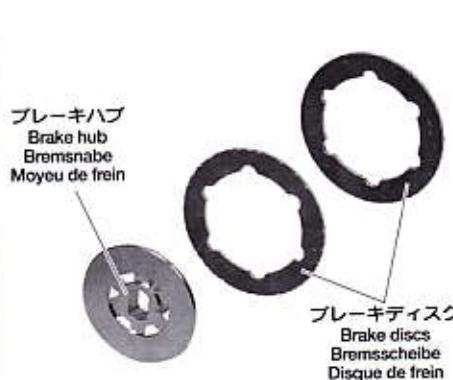
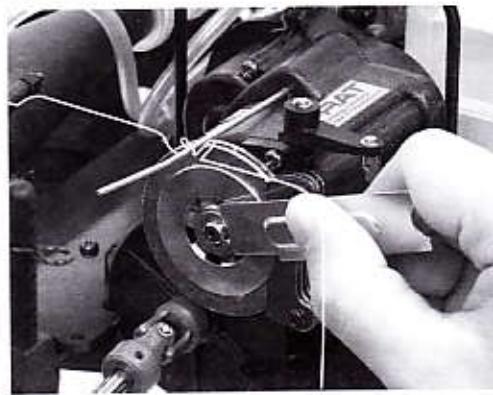
●Worn out brake discs may not only lead to bad brake control but may also result in a loss of control when in reverse. Check gauge at the end of brake arm. Replace brake disc immediately if the gauge indicates the point shown below. Contact your local dealer/agent for other parts except brake disc.

●Eine abgenutzte Brems Scheibe kann nicht nur die Funktion der Bremse beeinträchtigen, sondern auch das Fahrzeug bei Rückwärtsfahrt unbereitschbar machen. Das Maß am Ende des Bremshebels überprüfen. Die Brems Scheibe sofort wechseln, wenn das Maß den unten angegebenen Punkt erreicht. Bezuglich anderer Teile mit Ausnahme der Brems Scheibe wenden Sie sich bitte an Ihren örtlichen Fachhändler.

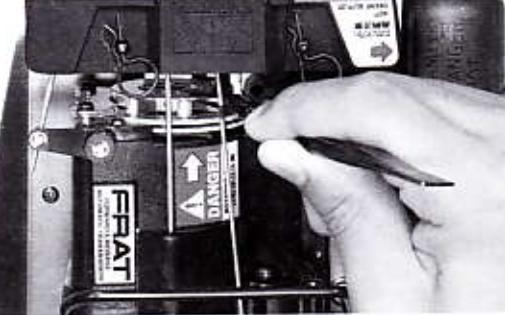
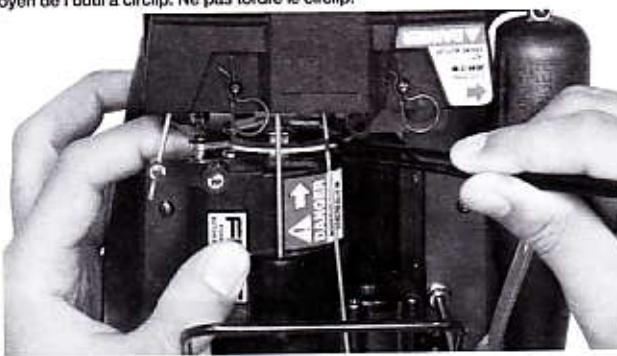
●Des disques de frein usés n'influent pas seulement sur l'efficacité du freinage, il peuvent également entraîner une perte de contrôle en marche arrière. Vérifier régulièrement le témoin d'usure situé à l'extrémité du levier de frein. Remplacer immédiatement les disques si le témoin indique le point montré ci-dessous. Contacter le revendeur ou l'agent local pour les autres pièces en dehors des disques de frein.



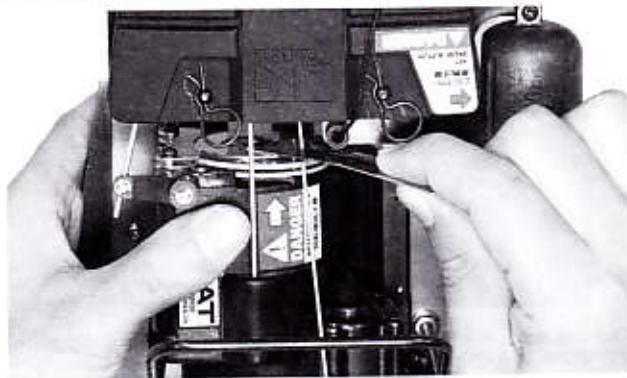
1. ブレーキアームのゲージが交換目安位置にきたときはブレーキディスクを交換します。付属のE-リング工具を使って5mmE-リングをはずします。この時かなり硬いのでE-リングをはじいてなくさないように注意します。
Replace with new brake disc if the gauge comes to changing point. Remove E-ring using E-ring setter. Be careful not to snap E-ring.
Durch neue Brems Scheibe ersetzen, wenn das Maß den Wechselpunkt erreicht. Den E-Ring mit einer E-Ring-Abzieher entfernen. Darauf achten, dass der E-Ring nicht springt.
Remplacer avec de nouveaux disques de frein si le témoin arrive au point de remplacement. Enlever le circlip au moyen de l'outil à circlip. Ne pas tordre le circlip.



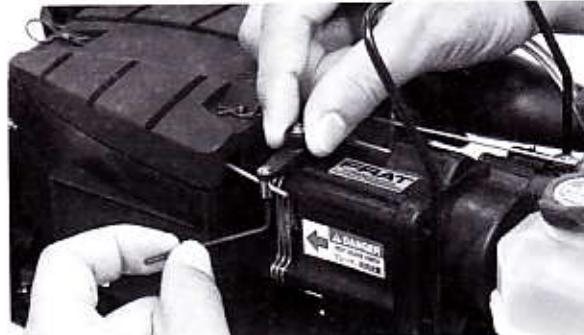
2. E-リングをはずすと上のような部品をはずすことができます。交換するのはブレーキディスクです。
Removing E-ring, parts shown above come apart.
Beim Entfernen des E-Rings lassen sich die oben abgebildeten Teile auseinandernehmen.
En enlevant le circlip, les pièces montrées ci dessus sont libérées.



3. 新しいブレーキディスクを取り付けます。3枚のブレーキパッドの間に1枚ずつ2枚のディスクをピンセットなどを使って入れます。この時、車体を立てながら作業すると楽にできます。
Attach new brake disc. Place two brake discs into the gaps between three brake pads, using tweezers. Stand R/C model when attaching.
Neue Brems Scheibe einbauen. Zwei Brems Scheiben mit der Pinzette in den Spalt zwischen den drei Bremsklötzen einlegen. Das RC-Modell zum Befestigen aufbocken.
Installer les nouveaux disques de frein. Au moyen de précelles, placer deux disques dans les intervalles entre les trois plaquettes. Tenir le modèle R/C debout durant l'installation.



4. シャフトのカットとブレーキディスクの溝に合わせてブレーキハブをめます。ブレーキハブがしっかりとまるとシャフトの頭が見えてきます。
Attach brake hub. Make sure to fit shaft and brake disc groove. The tip of shaft should stick out if brake hub is attached properly.
Bremsnabe anbringen. Darauf achten, dass die Achse mit den Brems Scheiben ausnehmungen fluchten. Die Spitze der Achse sollte etwas hervorstehten, wenn die Bremsnabe richtig eingebaut ist.
Fixer le moyeu de frein. S'assurer qu'il s'adapte correctement sur l'axe et les disques de frein. L'extrémité de l'axe doit dépasser légèrement si le moyeu est correctement installé.



5. シャフトの溝に5mmE-リングをE-リング工具を使ってはめ込みます。
Attach E-ring to shaft groove, using E-ring setter.
E-Ring mit dem E-Ring-Abzieher in die Wellennalle einrasten lassen.
Remettre en place le circlip dans l'axe au moyen de l'outil à circlip.

6. ブレーキの調整をします。調整時は送受信機のスイッチをONにしておきます。3mmイモネジを緩め、ブレーキアームを時計回りに回して軽くブレーキが利いた状態から2mmほど戻し、イモネジを締めます。ブレーキはニュートラル状態でブレーキがかからないように調整します。
Turn on transmitter and receiver when adjusting. Release grub screw and shift brake arm to the point where the brake is slightly work, then reverse 2mm. Screw in grub screw. Adjust so brakes do not work when R/C car is in neutral.
Zum Einstellen Sender und Empfänger einschalten. Madschraube lockern und den Bremshebel bis zu einem Punkt verschieben, wo er die Bremse leicht geht, dann 2mm zurück. Madschraube fest schrauben. So einstellen, dass die Bremse in der Neutralstellung des RC-Autos nicht bremst.
Mettre en marche l'émetteur et le récepteur pour régler. Desserrer la vis pointeau et amener le levier de frein au point où le frein commence à agir puis le reculer de 2mm. Resserrer la vis pointeau. Régler de façon à ce que le frein ne fonctionne pas lorsque la gâchette de gaz est au neutre.

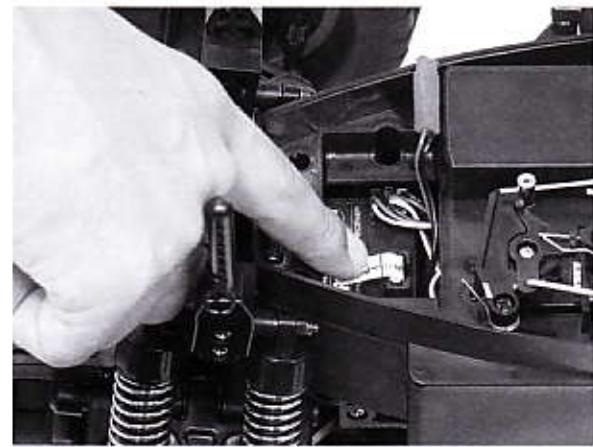
クリスタルの交換

Changing crystals

Auswechseln des Quarzes

Changement de quartz

- クリスタルは電波の混信時や壊れた場合に交換します。交換用クリスタルはこのセットには含まれていませんので別途お買い求めください。交換用クリスタルは市販のフタバ製(AM)のものが使えます。またクリスタルは送信機用(TX)と受信機用(RX)があり、両方一度に交換します。
- Replace crystal if it is damaged or frequency interference occurs. Spare crystal is not included in kit. Futaba crystals can be substituted. Make sure to replace both transmitter (TX) and receiver (RX) crystals.
- Den Quarz austauschen, wenn er beschädigt ist oder Funkstörungen auftreten. Ein Austauschquarz ist im Bausatz nicht enthalten. Futaba Quarze können als Ersatz verwendet werden. Immer darauf achten, dass beide Quarze im Sender (TX) und Empfänger (RX) ausgetauscht werden.
- Remplacer le quartz s'il est endommagé ou si des interférences surviennent. Il n'y a pas de quartz de rechange dans le kit. On peut utiliser des quartz de marque Futaba. Remplacer à la fois le quartz d'émetteur (TX) et le quartz de récepteur (RX).



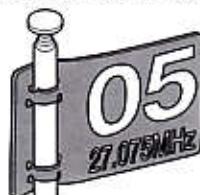
●クリスタルについて

送信機から発信される電波のバンド(周波数)を決める役割をします。このプロポセットに使用できるバンドは01~12まであり、タミヤからは01~12番までの各クリスタルが発売されています。これらのバンドを交換することによって他のRCと混信なく、最大12台まで走行が可能になります。またこのクリスタルには送信側(TX)と受信側(RX)があり、常にペアで同じバンドのもので同じメーカーのものを使用してください。

周波数	日本仕様 バンド
26.975 MHz	01
26.995 MHz	02
27.025 MHz	03
27.045 MHz	04
27.075 MHz	05
27.095 MHz	06
27.125 MHz	07
27.145 MHz	08
27.175 MHz	09
27.195 MHz	10
27.225 MHz	11
27.255 MHz	12

●バンド表示プレートについて

送信機から電波を発信する時は、自分の使用しているバンド数のバンド表示プレートを必ず付けることがRCを操縦する人のルールになっています。付属のプレートを送信機アンテナに付けてご使用ください。



●Transmitter crystal

This crystal determines the frequency (band) of the transmitter which controls your model. Different frequency crystals are available. Use of separately available, optional sets, allows you to organize racing in group. Crystals consists of two parts: Transmitter (TX) and Receiver (RX). Make sure to use in pairs of same frequency and same maker.

●Senderquarz

Dieser Quarz bestimmt das Frequenzband des Senders, der beim Modell enthalten ist. Es sind verschiedene Frequenzquarze erhältlich. Der Einsatz von getrennt erhältlichen Zubehörquarzen ermöglicht das Abhalten von Rennen mit mehreren Teilnehmern. Ein Quarzsatz besteht aus zwei Teilen: dem Senderquarz (TX) und Empfängerquarz (RX). Darauf achten, dass für beide die gleiche Frequenz und der gleiche Hersteller verwendet wird.

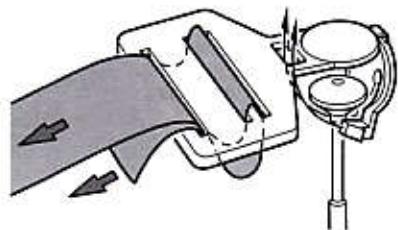
●Paire de Quartz

Les quartz déterminent la fréquence (bande) radio de fonctionnement de l'équipement R/C. Différentes fréquences sont disponibles. Une paire consiste en un quartz d'émission (TX) et un quartz d'réception (RX) qui doivent être de même fréquence. Utiliser le drapeau de fréquence correspondant. Il est possible de changer les quartz (paire optionnelles disponibles séparément) pour pouvoir faire évoluer plusieurs véhicules simultanément.

FREQUENCY (U.S.A. & EUROPE)	BAND (U.S.A. & EUROPE)	FLAG COLORS
26.995 MHz	1	BROWN
27.045 MHz	2	RED
27.095 MHz	3	ORANGE
27.145 MHz	4	YELLOW
27.195 MHz	5	GREEN
27.255 MHz	6	BLUE

●Frequency flag

Frequency flags are used as a quick means of identifying which frequency is in use. They should be attached as shown. Make sure that no one else is using same frequency in your running area. Using the same frequency at the same time can cause serious accidents.



●Frequenzfahne

Frequenzfahnen dienen der schnellen Erkennung der jeweils verwendeten Frequenz. Sie sollten wie abgebildet angebracht werden. Es ist sicherzustellen, dass weitläufig in Ihrem Fahrerbereich niemand die gleiche Frequenz benutzt. Gleichzeitiges Verwenden der selben Frequenz kann zu schlimmen Unfällen führen.

●Drapeau de fréquence

Les drapeaux de fréquence sont un moyen d'identification rapide des fréquences utilisées. Ils doivent être fixés comme montré. S'assurer que personne n'utilise la même fréquence sur l'aire d'évolution du modèle. L'utilisation de la même fréquence au même moment peut causer de graves accidents.

- ミッション部は外部に露出したブレーキディスク以外は分解、改造、部品交換などをお客様がおこなうことはできません。ミッション内部には精密部分が多く、お客様が修理、分解をするとともに戻せなくなったり、正しく作動しなくなります。ミッション部が破損したと思われる場合当社カスタマーサービスにご連絡いただき指示に従ってください。
- Modification and disassembly should not be done on inside of transmission. Doing this might cause breakage. Contact your local dealer/agent for troubles regarding transmission.
- Im Inneren der Kraftübertragung sollte nichts verändert oder zerlegt werden. Es könnte zu Beschädigungen kommen. Bei Problemen mit der Kraftübertragung wenden Sie sich bitte an Ihren örtlichen Fachhändler.
- Il est recommandé de ne pas démonter, à fortiori modifier, la transmission. Le faire peut entraîner des dégâts. Contacter le revendeur ou agent local en cas de problèmes de transmission.

カスタマーサービスでの部品交換について

Customer service replacement parts
Ersatzteil-Kundendiensts
Service Pièces Détachées

- カスタマーサービスではお客様に長くご使用いただくために当社カスタマーサービスでの有償修理、部品交換などをおこなっています。基本的に付属の予備バーツ以外の部品はすべてカスタマーサービスでの交換部品となります。詳しいご利用方などは当社カスタマーサービスまでご連絡ください。
- Contact your local dealer/agent for parts not described in instructions.
- Wenden Sie sich bezüglich nicht in der Anleitung beschriebener Teile an Ihren örtlichen Fachhändler.
- Contacter le revendeur ou agent local pour les pièces non mentionnées dans les instructions.

カスタマーサービスについて

●タミヤではお客様によりよいサービスを提供するために、カスタマーサービスをもうけております。本製品についてご不明な点などありましたら、当社カスタマーサービスにお問い合わせください。カスタマーサービスでは修理や調整サービス(有償)もおこなっております。お気軽にお申し出ください。またタミヤインターネットホームページでも豊富な情報を配信しています。どうぞご覧ください。

《お問い合わせ番号》

静岡054-283-0003 東京03-3899-3765 (静岡へ自動転送)

営業時間 :

平日(月~金曜日) ▶ 8:00~20:00

土、日曜日、祝日 ▶ 8:00~17:00

●タミヤホームページ
www.tamiya.com



プロポの各仕様(日本仕様)

送信機 : アドスペックGP
操作方法 : ホイールタイプ2チャンネル
送信周波数 : 27MHz帯
受信機 : TP-R132JE
受信周波数 : 27MHz帯
受信距離 : 地上約100m
使用電圧 : 4.8V~8.4V (BEC内蔵)
送信周波数 : 27MHz帯
受信機 : TP-R132JE
受信周波数 : 27MHz
受信距離 : 地上約100m (ground)
使用電圧 : 4.8V~8.4V (w/BEC)
操作方式 : AM変調
消費電流 : 35mA (6V時)
使用電圧 : 12.0V、単3電池8本
消費電流 : 200mA
寸法 : 47.2×33.3×17.3mm
重量 : 16.6g

※仕様は予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。

Radio specifications

Transmitter : ADSPEC GP
Type : wheel type 2 channel
Frequency : around 27MHz
Modulation : AM
Power supply : 12.0V (8 x R6/AA/UM3)
Current consumption : 200mA
Receiver : TP-R132JE
Frequency : around 27MHz
Receiving distance : around 100m (ground)
Power supply : 4.8V~8.4V (w/BEC)
Current consumption : 35mA (using 6V battery)
Dimensions : 47.2 x 33.3 x 17.3mm
Weight : 16.6g

Servo : TP-S3003
Control system : pulse width control
Operating angle : one side more than 45 degrees (including trim)
Current consumption : 6V less than 15mA (at idle)
Output torque : 4.2kg-cm (using 6V battery)
Operating speed : 0.19sec / 60 degrees (6V)
Power supply : 4.8V~6.0V
Dimensions : 40.4 x 19.8 x 36mm
Weight : 37.2g

Servo : TP-S3302
Control system : pulse width control
Operating angle : one side more than 45 degrees (including trim)
Current consumption : 6V less than 15mA (at idle)
Output torque : 9.1kg-cm (using 6V battery)
Operating speed : 0.17sec / 60 degrees (6V)
Power supply : 4.8V~6.0V
Dimensions : 59.2 x 28.8 x 49.8mm
Weight : 103g

Daten der Fernsteuerung

Sender : ADSPEC GP
Typ : 2-Kanal Radsteuerung
Frequenz : Bereich 27 MHz
Modulation : AM
Stromversorgung : 12.0V (8 x R6/AA/UM3)
Stromverbrauch : 200mA

受信機 : TP-S3003

制御方式 : パルス幅制御
動作角度 : 片側45度以上 (トリム分を含む)
消費電流 : 15mA以下 (6V時 (停止時))
出力トルク : 4.2kg·cm (6V時)
動作スピード : 0.19sec/60度 (6V)
使用電圧 : 4.8V~6.0V
寸法 : 40.4 x 19.8 x 36mm
重量 : 37.2g

Servo : TP-S3302

制御方式 : パルス幅制御
動作角度 : 片側45度以上 (トリム分を含む)
消費電流 : 15mA以下 (6V時 (停止時))
出力トルク : 9.1kg·cm (6V時)
動作スピード : 0.17sec/60度 (6V)
使用電圧 : 4.8V~6.0V
寸法 : 59.2 x 28.8 x 49.8mm
重量 : 103g

Caractéristiques de la radiocommande

Emetteur : ADSPEC GP
Type : 2 voies volant/gâchette
Fréquence : 26/27 MHz
Modulation : AM
Alimentation : 12.0 V (8 x R6/AA/UM3)
Consommation de courant : 200 mA

Récepteur : TP-R132JE

Fréquence : 26/27 MHz
Distance de réception : 100 mètres environ (au sol)
Alimentation : 4.8~8.4 V (avec BEC)
Consommation de courant : 35 mA (avec alim. 6 V)
Dimensions : 47.2 x 33.3 x 17.3 mm
Poids : 16.6 g

Servo : TP-S3003

Système de contrôle : Largeur d'impulsions
Amplitude : Plus de 45 degrés dans chaque direction (trim inclus)
Consommation de courant : Moins de 15 mA au repos (sous 6.0 V)
Couple : 4.2 kg·cm (sous 6.0 V)
Vitesse de rotation : 0.19 sec/60 degrés (sous 6.0 V)
Alimentation : 4.8~6.0 V
Dimensions : 40.4 x 19.8 x 36 mm
Poids : 37.2 g

Servo : TP-S3302

Système de contrôle : Largeur d'impulsions
Amplitude : Plus de 45 degrés dans chaque direction (trim inclus)
Consommation de courant : Moins de 15 mA au repos (sous 6.0 V)
Couple : 9.1 kg·cm (sous 6.0 V)
Vitesse de rotation : 0.17 sec/60 degrés (sous 6.0 V)
Alimentation : 4.8~6.0 V
Dimensions : 59.2 x 28.8 x 49.8 mm
Poids : 103 g

※Specifications are subject to change without notice.
※Technische Daten können im Zuge ohne Ankündigung verändert werden.
※Caractéristiques pouvant être modifiées sans information préalable.

Contact your local dealer/agent for any questions.

Bei Fragen wenden Sie sich bitte an Ihr örtliches Modellbau-Fachgeschäft.

Pour toute question, contacter votre agent/revendeur local.



TAMIYA, INC.
3-7,ONDANWARA,SHIZUOKA-CITY,JAPAN.